

鳴門携帯NAVI
QRコード・災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。



No. 732

2012

(平成24年)

4

主な内容

主な内容	ページ
鳴門市の平成24年度当初予算	2~7
工業立国を支えた市工が閉校	8~10
川崎幼・小と板東幼・小が統合	11
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	12
市の組織・機構改革、鳴門市チャレンジデー2012	13
下水道の接続助成制度を拡充します!	14
犬の登録と狂犬病予防注射の実施	15
市からのお知らせ 木造住宅の耐震化支援など	16~19
まちの出来事 堀江北児童クラブの活動など	20~21
情報ガイド 食のワークショップ参加者募集など	22~25
すこやかライブ 定期予防接種のご案内など	26~27
地域子育て支援拠点(にこにこ広場)を開設します	28

市立工業高から 最後の卒業生が羽ばたく

平成24年4月から鳴門市立鳴門工業高等学校と県立鳴門第一高等学校が再編統合され、県立鳴門渦潮高等学校が誕生します。3月1日、鳴門工業高校体育館で同高校の最後の卒業式が行われ、続いて閉校記念式典が挙行されました。(8~10面に関連記事)



未来を見据えた予算編成

平成24年度当初予算



また、産業・観光振興によるにぎわいづくりや子育て支援など、新たに策定した「第六次鳴門市総合計画」の「鳴門の未来を創る3つの成長戦略」に掲げた各種施策に取り組み予算にも重点的に配分を行っています。

歳入

歳入のうち最も大きな割合を占める市税は、市民税(法人分)や市たばこ税の増などにより、前年度当初比2.5%増の77億8,200万円を計上しました。

地方交付税(注1)については、国が定めた地方財政計画を参考にするとともに、県立鳴門第一高校と市立鳴門工業高校の統合に伴う需要額の減などを見込み、前年度当初比10.5%減の36億7千万円を計上しました。

使用料及び手数料については、幼稚園保育料の減などにより、前年度当初比2.5%減の3億3,633万円を計上しました。国庫支出金(注2)については、子ども手当負担金や消防施設等

各会計の24年度予算総括表

会計名	24年度予算額	増減率
一般会計	223億6千万円	△2.8%
国民健康保険	79億4,771万円	△1.9%
後期高齢者医療	7億7,630万円	+14.2%
介護保険事業	54億1,096万円	+4.1%
公共下水道事業	9億4,924万円	+6.0%
特別会計		
公設地方卸売市場事業	2,204万円	△23.2%
産業団地事業	8,023万円	△79.8%
住宅新築資金等貸付事業	2,227万円	+51.0%
光熱水費等支出	5億3,802万円	△3.5%
給与費等管理	49億8,410万円	△9.2%
公債費管理	40億3,244万円	△15.1%
企業会計		
水道事業	21億846万円	+6.9%
運輸事業	9億6,963万円	+250.4%
毛競走ポト業	395億6,702万円	+13.0%

整備費補助金の減などにより、前年度当初比4.4%減の30億9,775万円を計上しました。

県支出金(注3)については、緊急雇用対策事業補助金や選挙費委託金の減などにより、前年度当初比21.1%減の15億5,077万円を計上しました。

繰入金については、予算編成に伴う財源不足を補てんするため、財政調整基金4億円、減債基金2億円また、特定目的基金から、ふるさと活性化基金82

00万円など、各基金からの繰入金を計上しました。

諸収入については、資源ごみ売却収入や国民文化祭助成金の増などにより、前年度当初比4.4%増の4億6,355万円を計上しました。

市債(注4)については、運輸事業会計の清算に伴う第三セクター等改革推進債の発行による増や借換債の減などにより、前年度当初比0.5%増の34億5,100万円を計上しました。

平成24年鳴門市議会第1回定例会が2月22日から3月23日まで開かれ、一般・特別・企業会計の当初予算案や条例案など55議案が審議され、すべてが原案どおり可決されました。

今年度の一般会計当初予算は223億6千万円となり、前年度と比べて6億3,400万円(2.8%)の減となっております。その概要は次のとおりです。

防災対策と未来のまちづくりに向けた成長戦略に予算を重点配分

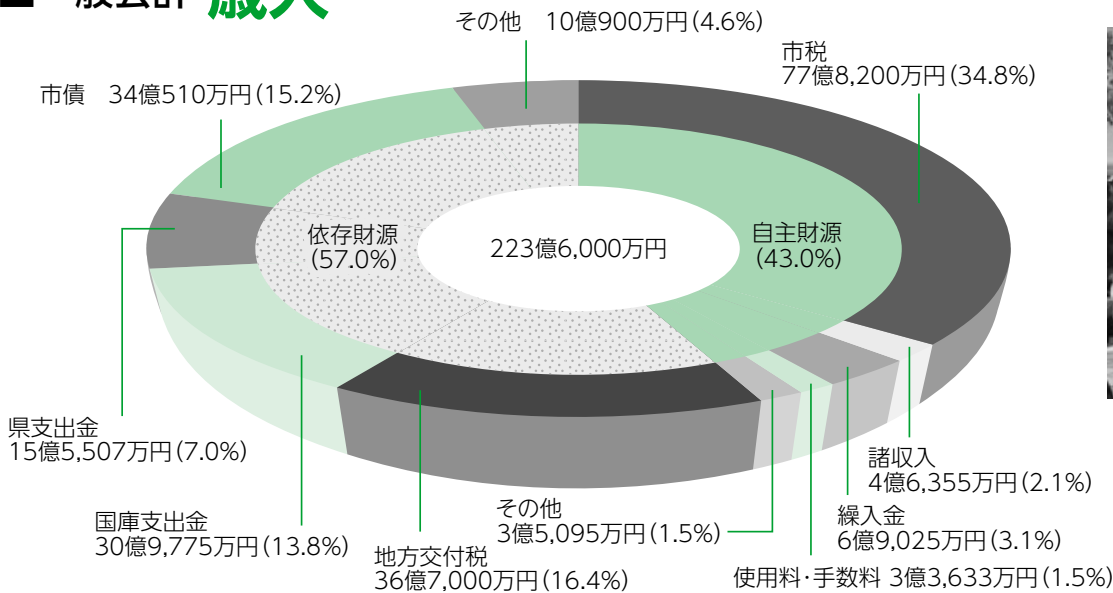
本市では、人口の減少や地価の下落などにより歳入の根幹をなす市税の伸びが見込めないなど、今後も歳入は抑制されると考えられる上に、歳出面でも、

生活保護費をはじめとする扶助費の増大や、職員の退職金負担などが財政状況を圧迫しています。

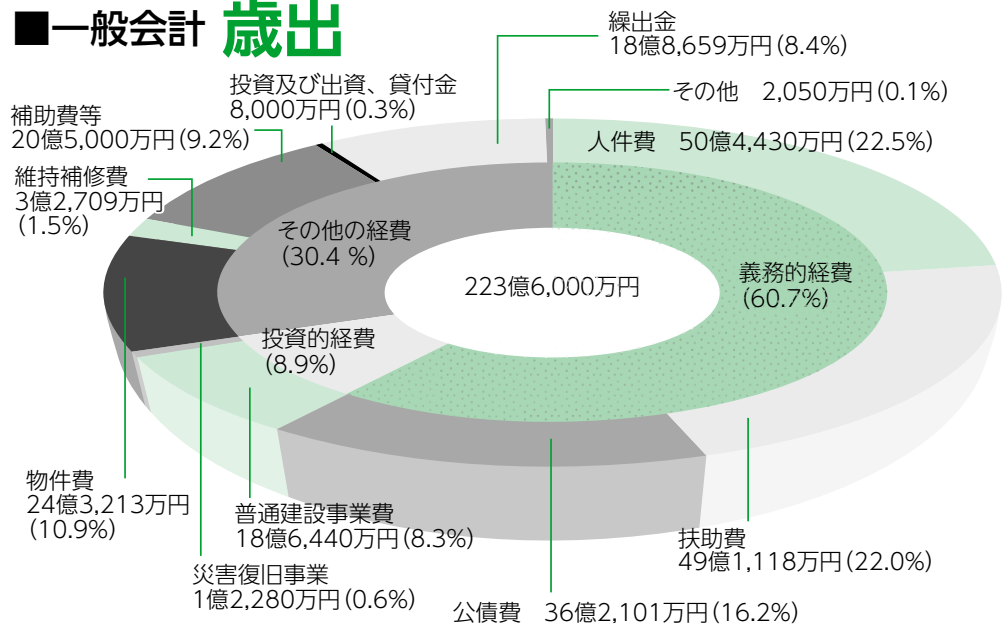
しかし、そうした状況の中でも、「鳴門市地震津波対策推進計画」に定める重点事業や、「第六次鳴門市総合計画」に掲げる本市が目指す10年後の将来都市像「結びあう絆が創る 笑顔と魅力あふまぐ鳴門」を実現するための事業、市長マニフェストを具現化するための事業など、本市の未来を見据えたまちづくりのための施策を積極的に展開していく必要があります。

特に、今回の予算編成では、市民の皆さんの生命・財産を守る防災や公共施設の耐震化などの危機管理対策に重点を置きま

■一般会計 歳入



■一般会計 歳出



【用語説明】

地方交付税(注1)・・・財政力に応じて国から交付されるお金

国庫支出金(注2)・・・国庫補助金・国庫負担金など国が用途を特定して交付する資金

県支出金(注3)・・・県が用途を特定して交付する補助金・負担金などの資金

市債(注4)・・・建設事業などに充てるための借入金

扶助費(注5)・・・生活保護費や福祉施設での高齢者や障がい者のお世話に必要な費用

公債費(注6)・・・市債の返済に充てる元金と利子

義務的経費(注7)・・・人件費や借金返済など、必ず支払わなければならないお金

補助費等(注8)・・・他の地方公共団体や民間に対して、交付される現金的給付に係る経費(主に、講師謝金などの報償費、保険料などの役務費、負担金・補助金及び交付金など)

投資的経費(注9)・・・道路整備や施設建設、災害復旧などに使うお金

人件費、扶助費(注5)、公債費(注6)を合わせた、義務的経費(注7)は135億7649万円で、前年度当初比7.2%の減となっています。これは、職員数の減による人件費や市債の借換額が減少したことなどによるものです。

物件費については、緊急雇用対策事業費の減や、市立鳴門工業高校の統合の影響などにより、前年度当初比16.9%減の24億3213万円となっています。

補助費等(注8)については、運輸事業会計の清算に伴う繰出金の増加などにより、前年度当初比57.7%増の20億5千万円となっています。

繰出金については、文化会館事業特別会計の廃止に伴い、前年度当初比1.8%減の18億8659万円となっています。

投資的経費(注9)については、消防庁舎建設事業費の減がある一方で、小・中学校の耐震化推進事業費の増などにより、前年度当初比10.1%増の19億8720万円となっています。

歳出

当初予算 重点項目

うきうき活力と
魅力あふれる
まちづくり

○緊急雇用対策事業 9,510万円

厳しい雇用情勢に対応し、県補助金を活用した各種事業を実施することにより雇用創出を図ります(19事業を実施し、30人分の雇用を創出)。

(新)就職支援事業 34万円

求職者や新卒者を対象に、就職マッチングフェア(鳴門市合同就職面接会)を開催し、市内企業への就業機会の拡大を図ります。



(新)「頑張れ! ヴォルティス」 なると観光ブランド化・ホーム タウン連携事業 170万円

ヴォルティスと連携し、ラッピングバスの導入や婚活イベントなどを行うことにより、応援の気運を盛り上げ、スポーツを通じた新たな交流とにぎわいを創出します。



(新)新規就農総合支援 事業費 2,280万円

担い手確保と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の所得を確保する給付金を交付します。



○産地育成・地産地消 推進事業 385万円

地場産品のブランド化と地産地消を推進します。また、レンコンの生産振興策として発育に害を及ぼしているとされるミシシippアカミミガメの食害対策を実施します。

○プレミアム付商品券 発行事業補助金500万円

市内の需要喚起および市内での消費を促進するため、鳴門商工会議所が発行するプレミアム付商品券の発行に要する経費の一部を補助します。



(新)地域経済活性化推 進事業 393万円

意欲のある中小企業が大きく成長するような環境づくりを地域が行う「エコノミックガーデニング」の手法を用いたニーズ調査や連携づくり事業などを行います。

(新)農漁業6次産業化推 進事業費 85万円

付加価値の拡大や新ビジネス創出のため、生産者との連携によるトップセールスや相談会、新商品の販売やPRが行える実証フェアを実施します。

(新)新・ビジネスサポー ター派遣事業 20万円

派遣するサポーターに新たに公的資格などを有する専門家を加え、制度の充実を図ります。



(新)姉妹都市等交流推 進事業 1,115万円

昨年友好都市提携を行った中国湖南省・張家界市を紹介する集いを実施するなど、市民参加の交流事業を推進します。



(新)自転車王国 in NARUTO 開催事業 489万円

本市の美しいロケーションを最大限に生かしたサイクリングイベントを開催し、地域のにぎわい創出を通じた観光ブランド化と生涯スポーツの推進を図ります。

○鳴門市観光協会運営 体制支援事業 2,482万円

組織力を強化するとともに法人格を取得し、民間の創意工夫を生かした、より幅広い観光施策の展開を図る鳴門市観光協会を支援します。

○発達障がい児支援事 業・子育て支援体制整 備事業 151万円

巡回発達相談の対象を3幼稚園から7幼稚園の園児に拡大。新たに相談後のフォロー事業を始めます。また、同目的の保育所巡回事業も継続します。

○地域医療連携強化事業 42万円

市民の健康づくりに資するとともに鳴門病院への市民の認識をより高めるため、鳴門病院との連携による実践講座などを実施します。

○男女共同参画等推進 事業 1,353万円

女性子ども支援センターでDV・児童虐待相談や被害者支援などを行い、男女共同参画推進条例の制定に取り組みます。また、「男女参画社会づくり in NARUTO」を開催します。

ずっと笑顔で
生きがいを感じる
まちづくり

(新) 地域子育て支援拠点事業 730万円

子育てに関する情報交換や相談、交流などの機会をつくるなど、子育て支援施策の拡充を図るため、中心市街地の商業施設に子育て支援拠点を新たに開設します。



(新) 市指定ごみ袋無償交付制度の拡充 35万円

新生児1人につき100枚の市指定ごみ袋を無償交付し、子育て家庭への支援の充実を図ります。



(新) 幼稚園少人数学級推進事業 193万円

よりきめ細やかな幼稚園教育の実現を図るため、年少組に加え、年長組においても県下初となる少人数学級(30人学級)を導入します。



(新) 国民文化祭関係費 972万円

「第27回 国民文化祭とくしま・2012」が開催されるにあたり、プロの演奏家と中学生や合唱団など、多数の市民が共演するクラシックコンサートを文化会館で開催します。

(新) デジタル消防救急無線整備事業 1,250万円

電波法の改正により、消防救急無線は、平成28年5月末までにデジタル方式に移行する必要があることから、県内他の消防本部などと共同で整備を進めます。平成24年度は実施設計を行います。

○次世代育成支援対策施設整備事業 9,925万円

私立保育所などが老朽化に伴い実施する施設整備を支援することにより、子どもにとってより良い保育環境を提供します。

○学校図書館サポート推進事業 214万円

教育活動や読書活動を推進するため、司書教諭と連携して読書の魅力を子どもたちに伝える学校図書館サポーターを市内小・中学校に配置します(5校から6校に増加)。

○防災対策事業 4,548万円

南海地震をはじめ、東海・東南海地震や津波・台風などの災害に備えるための防災対策事業を市民などとの協働や関係機関と連携しつつ推進します。

(新) 新健康なると21策定事業 33万円

健康増進計画「健康なると21」について、アンケート調査の結果などを基に、平成25年度以降の計画の策定を行います。

○介護予防事業 5,803万円

高齢になっても地域で自立した日常生活が営めるよう、「いきいきなるとボランティアポイント事業」「総合型地域介護予防支援事業」などの介護予防事業を推進します。

○学校耐震化推進事業 9億9,708万円

市内小・中学校の校舎および体育館の地質調査・改築設計・耐震補強工事などをそれぞれ計画的に実施し、学校施設の耐震化を進めます。

(新) 新給食センター建設事業 500万円

将来にわたって、より安全で安定した学校給食を提供するため、平成27年度中の新給食センター稼働に向け、基本設計などの推進に取り組みます。

しっかりと
安心・快適
住み良い
まちづくり

(新) 健康診査費(歯周疾患検診・HPV検査助成・各種がん検診) 3,488万円

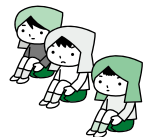
各種検診・検査助成に加え、歯科疾患の疑いや危険因子を持つ40・50・60歳の方を対象に歯周疾患検診事業を始めます。

(新) 地域介護・福祉空間整備事業 1億400万円

国の介護療養病床廃止の方針を受け、特別養護老人ホームへの転換を行う事業者に対し、施設整備費用の一部を補助します。

(新) 公立保育所地震防災対策事業 20万円

地震などの災害時の避難において、児童の安全を守るため防災ずきんを公立各保育所に配備します。



(新) 鳴門中学校校舎増築事業 670万円

生徒数の増加に対応するとともに、特別支援教育など教育環境のさらなる充実を図るため、教室棟の増築を行います。平成24年度は、地質調査および設計を行います。

(新) 外国語教育推進事業 2,004万円

「世界へはばたく子ども」の育成を目指し、英語を母語とする外国語指導助手(ALT)を4人から5人に増員し、発達段階に応じた国際理解教育や外国語教育を推進します。

**(新) 旧鳥居記念博物館
改修事業 841万円**

県から移管を受ける旧鳥居記念博物館施設を有効活用するため、耐震化に向けた実施設計を行います。



○木造住宅耐震診断・改修支援事業 2,313万円

昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断・耐震改修工事や簡易耐震リフォームに対して補助金を交付。また、本制度の普及・周知を図るための戸別訪問を行います。

(新) 消防団活動連絡体制整備事業 750万円

消防署と各消防分団との情報伝達をより確実なものとするため、混信に強く災害などの非常時に有効とされる「デジタルMCA無線」を各消防分団に配備します。

**○公共交通対策事業
3,523万円**

市内循環線を地域バスに移行するとともに、高島線・鳴門公園線については、引き続き民間事業者による運行を実施します。



○地方バス路線維持費補助金 4,450万円

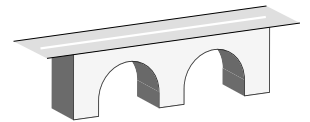
地域住民の生活に必要なバス路線の維持と適正な運行を確保するため、乗合バス事業者に対して補助金を交付します。

(新) 運輸事業会計清算事業 7億1,130万円

第三セクター等改革推進債を活用し、公営企業会計である運輸事業会計の清算を平成24年度末に行います。

**○橋りょう耐震化事業
5,079万円**

広域避難所などへの避難経路に架かる主要な橋りょうの耐震化を進めます。



○合併処理浄化槽整備事業 1,738万円

単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、転換に要する費用の一部を助成します。

**○環境基本計画推進事業
252万円**

EMを活用した水域環境改善や温暖化対策への取り組みを推進するとともに、「環境にやさしいまちづくりフォーラム(仮称)」を開催します。

(新) 旧ごみ焼却施設解体事業 500万円

旧ごみ焼却施設の解体撤去に向けた基礎調査を行います。



(新) 農村地域資源利活用促進事業 500万円

農業施設を活用した再生可能エネルギーの利活用に関する可能性調査に取り組みます。

おおきく躍動
みんまで創る
まちづくり



**○下水道建設費
5億7,712万円**

水質保全と生活環境の改善を実現するため、下水道施設の整備を進めます。

(新) 下水道普及促進対策費 2,563万円

水洗化率の向上を図るため、新たな助成金制度を創設します。接続のアドバイスや事務手続きのサポートなども引き続き実施します。



○広報なると発行経費・ケーブルテレビ広報番組経費 1,835万円

読みやすく親しまれる広報紙づくりを行います。また、テレビ鳴門を活用し、映像と音声での行政情報やデータ放送を活用した災害情報などを提供します。

**○行政評価推進事業
53万円**

効率的かつ効果的な市政運営の推進と市政に関する透明性を確保することを目的に、行政評価を実施します。

**○職員人材育成研修事業
371万円**

自治大学校などに職員を派遣するなど、計画的な人材育成のための研修を実施します。



**○コミュニティ関係事業
1,143万円**

市民による地域の課題解決や活性化への取り組みを進めるため、地区自治振興会への補助金を統合し、地域づくり事業活性化補助金とします。また、協働型社会の構築を目指し講演会を開催します。

【うずしお家の家計簿】

収入	支出
給料…………… 160万円 (市税、地方譲与税) (156万円)	食費…………… 101万円 (人件費) (109万円)
親からの仕送り …… 182万円 (国・県支出金、地方交付税など) (202万円)	介護・育児・医療費…………… 98万円 (扶助費) (101万円)
家業収入…………… 13万円 (使用料・手数料、分担金・負担金など) (13万円)	生活費…………… 90万円 (物件費、補助費等) (85万円)
家賃収入…………… 10万円 (財産収入、貸付金収入、諸収入など) (10万円)	自宅の修理代…………… 9万円 (維持補修費、災害復旧費) (8万円)
貯金の取り崩し …… 14万円 (基金繰入金) (11万円)	不動産の購入代…………… 37万円 (普通建設事業費) (34万円)
借入金…………… 68万円 (市債) (68万円)	子どもへの仕送り …… 38万円 (他会計への繰出金など) (38万円)
合計…………… 447万円 (460万円)	借入金の返済…………… 72万円 (公債費) (83万円)
	貯金…………… 2万円 (積立金、貸付金) (2万円)
	合計…………… 447万円 (460万円)

※平成24年度一般会計当初予算を5千分の1に換算して表記。かっこ()内は平成23年度当初予算

予算を家計簿に置き換えると

市の予算をより身近に感じていただけるように、予算状況を、「うずしお家の家計簿」(左表)に例えてお知らせします。本市の予算(22.3億6千万円)を家計に置き換えると、家計の総額は昨年度より13万円減少して447万円となりました。まず収入ですが、給料は昨年並みで、親からの仕送りや借入金に頼らざるをえない状況であることが見

て取れます。貯金の取り崩しは、昨年度より少し多くなり、貯金の残高は55万円になります。次に支出を見ると、食費を切り詰めて8万円減らしました。増加傾向にあり家計を圧迫している介護・育児・医療費(子ども手当や生活保護費など)も減っています。一方、生活費は親戚への援助(運輸事業会計の清算)により増えました。

予算はどのように編成されるの?

～予算編成の流れ～

① 予算要求額

本市のすべての課から提出された予算要求額の総額です。この時点で9億7571万6千円が不足していることがわかりました。

区分	総額(単位:千円)
歳入予算額A	22,165,129
歳出予算額B	23,140,845
差引額 A-B	△ 975,716

② 査定額

昨年12月上旬から今年1月下旬にかけて実施された第1次査定(財政課)～第3次査定(市長)を経て調整された査定額です。結果として3億75万6千円を削減したことがわかります。

区分	総額(単位:千円)
歳入査定額 a	△ 480,089
歳出査定額 b	△ 780,845
差引額 a-b	300,756

③ 最終予算額

「① 予算要求額」に「② 査定額」を反映した後の予算額です。最終的に財源不足額は6億7496万円となりました。この不足額は「市の貯金」にあたる基金からの繰入金でまかなうこととしました。

区分	総額(単位:千円)
歳入予算額 $\alpha = A + a$	21,685,040
歳出予算額 $\beta = B + b$	22,360,000
差引額 $\alpha - \beta$	△ 674,960

※予算編成の過程の概要は、本市ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

第1回定例会 予算以外の主な案件

〔人事案件〕

▼ 監査委員の選任

次の方が同意されました。

多田 正孝 鹿野町55歳 新任

▼ 固定資産評価審査委員会委員の選任

次の方が同意されました。

原内日出美 栗田46歳 新任

富田 崇夫(松) 65歳 新任

武林 久代(栗津) 54歳 新任

田中 洋子(大鷲) 65歳 再任

信田 敬二(吉永) 59歳 再任

木谷 武明神 67歳 再任

▼ 人権擁護委員の推薦

次の方が同意されました。

山本 恵子(林崎) 67歳 再任

金澤 利明(板東) 64歳 再任

〔条例制定・改正の主なもの〕

▼ 鳴門市特別職の職員の給与および旅費の支給に関する条例の一部改正等

市長をはじめとする特別職や教育長の給料月額を引き下げを行うとともに、期末手当

▼ 鳴門市介護保険条例の一部改正

第5期分(平成24年4月1日から平成26年3月31日まで)の保険料率を第4期から据え置くなどの改正を行いました。

の加算措置を講じ、年間支給額を引き下げることとしました。また併せて行政委員会委員などの報酬の額を引き下げる改正を行いました。

工業立国を支えた鳴門工業高校が閉校

開校時の人づくり教育

日本の工業がめざましい躍進を続け、国内の後進地域の開発や所得格差の是正に工業の発展が大きな役割を果たしていた時代に、市立鳴門工業高校は産声をあげました。昭和38年4月1日、旧鳴門市役所を仮校舎として県内で2番目の市立高校として発足しました。校訓を「至誠をもってことにあたり真剣に努力する」、教育方針を「国を愛し工業立国の有為な担い手となるための、たくましい実践力



市工、最後の卒業式

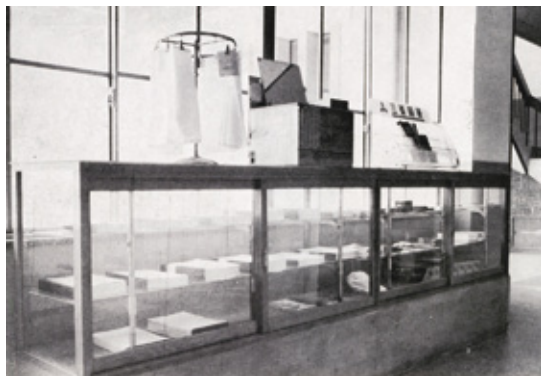
校歌

- 一、工業立国の使命をおびて
鳴門の渦潮とどろくところ
松の翠の美はし園に
おおそそり立つ学び舎こそは
その名も高し鳴門工業
- 二、工業立国の使命をおびて
希望輝く若き生命に
魂こめて日々業みがき
いざや励まん集ふ友垣
その名も高し鳴門工業
- 三、工業立国の使命をおびて
祖国日本の富み栄ゆるを
われらが技術創意と工夫
至誠をもちてことにあたらん
その名も高し鳴門工業



市民会館で開校式を挙げる

と創造力に富む優秀な技術者を育成する。特に品性の向上につとめ、礼儀を正しくし責任を重んじ、勤労を尊び、情操豊かにして円満な常識をもち、心身ともに健全な人材を育成する」と定め、産業界のみならず広く社会で活躍する開拓精神を持つ有能な人材を多く輩出してきました。開校当初は「校風づくり・人づくり」のためにいろいろと取り組みが行われました。無人購買の運営もその一つでした。陳列ケースに並んだ文房



無人購買の陳列ケース

具の中から必要な文具を取り、代金を備え付けの箱に入れるもので、10年以上続きました。石磨きにも取り組み「意志を磨く」に通ずるとのこと。銘石づくりは就職先に歓迎されました。また、「小さな親切運動」にも積極的に賛同して発足2年目で全国表彰を受ける実績を積み上げました。

早朝補習、計算尺検定やその他各種の国家試験への挑戦など新設校のハンディをはね返そうと教職員と生徒が一丸となって奮闘しました。

時代の要求に応える 特色ある教育

開校時は、日本が西欧並みの工業水準を持っていた機械・石油・化学・繊維などの部門で即戦力になる人材を育成するため「機械科」と「工業化学科」を設け202人が入学しました。

昭和39年、機械科に航空工学の特別講座が開設されました。教材用にノースアメリカンT-6型練習機を無償で譲り受け、

市工50年の歩み

- 昭和37年5月 鳴門市立鳴門工業高等学校設立認可
- 38年4月 機械科、工業化学科入学式挙行
- 39年4月 管理棟東半分、第1教室棟、第1機械棟、工業化学棟東半分竣工
- 40年4月 管理棟西半分、第2教室棟、第2機械棟、工業化学棟西半分竣工
- 41年2月 体育館竣工、校門完成
- 42年3月 5月 総合落成式挙行
- 42年3月 鋳造実習棟、機械材料庫（格納庫）竣工
- 43年4月 工業化学プラント実習棟竣工
- 44年3月 武道館竣工
- 45年9月 11月 記念庭園完成
- 46年2月 3月 情報技術科設置認可
- 47年5月 4月 弓道場竣工
- 47年5月 4月 インターハイ開催による県道拡張のため正門移動
- 47年5月 情報技術科第1回生入学
- 47年5月 情報技術棟竣工

搬送された練習機を取り囲む生徒ら



全国で初めて小型飛行機を所有しました。講師には海上自衛隊第3航空群から自衛官が派遣され、教材用航空機専用の格納庫も校庭に備わりました。同46年、あらゆる産業・企業などで電子計算機が注目された頃、全国に先駆けて「情報技術科」が新設されました。文部省の研究指定校となり全国からも注目される中、教職員は実習計画などの先例がないため、アイデアと資料の積み重ねで、未来を担う技術者の育成に務めました。

同49年には、住宅の建設ラッシュなどを受けて「建築科」を開設。鳴門工業高校は、戦後日本の経済発展に合わせて、社会を支える有能な人材の育成に、力を注いできました。

地域に開かれた学校 驚きの工業祭

鳴門工業高校が所有していた機材や設備は、その時代の先端技術を用いたものが多く、学生ばかりではなく地域の方々にも大変興味深いものでした。昭和40年11月、開校後初めて開催された「工業祭」では、学生らが来場者の髪の毛の太さを精密測定器で計ったり、鉄の組織を顕微鏡でのぞかせたりする実習や化学マジックショー、近郊企業の製品展示、自動車ショーなどが催され、「鳴工新聞」には、「1万人の見物人」と誇らしげにその当時の様子が掲載されています。飛行機、自動車、コンピューターなどが地域の人たちにも公開され、子どもたちの夢や憧れとなっていました。



第2回工業祭企業製品の展示会場

47年総体、弓道団体で3位入賞



全国に名を挙げた スポーツクラブ

スポーツの振興にも力を入れてきました。開校当初、仮校舎でのクラブ活動は練習場の確保や対外試合などに苦労しながらのスタートでしたが、開校10年目に花が開きました。47年に初めて県高校総合体育大会に男子総合優勝を飾ると、その後は陸上・卓球・弓道・レスリング・重量挙げなどの部では全国大会で入賞を果たすなど数多くの輝かしい記録を打ち立てました。中でも硬式野球部は同48年、春の選抜大会に初出場ですベスト4まで勝ち進みました。平成14年の選抜大会では快進撃を続け準優勝に輝きました。春夏併せて通算10度甲子園の土を踏み、「高校野球の名門校」と言われるまでになりました。

ボランティア活動も 先輩から後輩へ

開校2年目の同39年12月生徒会主催で鳴門公園の清掃を始めました。約100人の生徒らで3日間かけて公園内の空き缶やビン、紙くずなどを拾い集め、生徒がつくったごみ箱を設置するなど清掃活動に取り組みました。鳴門公園や中央公園の環境美化活動はその後も後輩によって受け継がれてきました。野球部は定期的にランニングコースや学校周辺の清掃を続け、また3年前からは鳴門第一高校との連携事業で両校が通学に利用するJR撫養駅の清掃を年に数回行いました。



大手海岸を清掃する野球部員

48年 4月	学校図書館竣工 創立10周年記念式典 挙行
49年 4月	建築科設置認可
50年 1月	建築科第1回生入学 建築棟竣工
51年 8月	ドイツ・リユーネブルク市ヘルダーシューレと姉妹校盟約
53年 3月	卓球場竣工
54年 12月	第2運動場竣工
58年 5月	生徒会館竣工
59年 3月	講堂兼体育館竣工
60年 3月	創立20周年記念式典 挙行
61年 4月	雨天体操場竣工
63年 4月	建築科募集停止 建築科廃科
平成 元年 12月	体育館増築
3年 3月	運動場改修工事竣工
5年 4月	創立30周年記念式典 挙行
7年 2月	ウエイトリフティン グ練習場竣工
11年 4月	3月 家庭科教室棟竣工 機械科・工業化学科・ 情報技術科募集停止 工業類一括募集
15年 10月	創立40周年記念式典 挙行
20年 1月	創立45周年記念ウォ ールアート設置
22年 4月	機械コース・環境 コース募集停止
24年 3月	鳴門市立鳴門工業高 等学校閉校式典挙行

阿波踊り栈敷スタンドの製作



全校生徒による栈敷の強度テスト

昭和40年、阿波踊りの栈敷スタンドの製作を手がけるなど、本市の阿波踊り発展にも一役買いました。市からの製作依頼を受け、2年生の機械科溶接実習の一環として製作に取りかかりました。5段式で長さ55m、鉄製の栈敷スタンドはひと月余りで完成し全校生徒が参加しての強度試験や組立分解撤収訓練を経て、当時の市道南浜大代線の特設演舞場に組み立てました。その後も受注があり、43年までに総延長160m(1,500人収容)の栈敷スタンドを製作しました。

技術活かした「ものづくり」で地域貢献

学校で習得した技術を生かした「ものづくり」も生徒の手によって随所に発揮されました。

製図機の製作を皮切りに、授業で使う教材や実習機材の製作にあたりました。弓道場や重量挙げ練習場、自動車実習場の建設では、基礎や屋根工事は業者に委託しましたが鉄骨部分は機械科実習と機械工作部員の手のよるものでした。朝礼台、サッカーゴール、文化祭で活用する野外ステージなどは現在も現役として立派に活躍しています。

さすまたや傘立ての製作

不審者の侵入に対処するため「さすまた」を製作して市内の幼稚園・小学校に届けました。ま

た、一人暮らしの高齢者宅を訪ね、地震による家具の転倒を防止する生徒手作りの金具を取り付けて感謝されたこともありました。市中央部の商店街の店先に置かれている傘立てスタンドも機械科生徒の作品です。鳴門商工会議所の「レンタル傘事業」に協力してステンレス製の傘立てを作りました。

ロボットで小学生と交流

平成16年度からは、「豊かな体験活動推進事業」が始まりました。市内の各小学校を訪れ、ロボット操作や木炭電池の実験などを通して小学生との交流を持つ体験学習は、「理科教育への関心を高める」と子どもたちだけ



小学生にロボット操作を教える市工生

引き継がれる伝統

鳴門工業高校は、平成18年に策定された県の高校再編計画に基づき第一高校と再編統合されるため、本年度末で49年の歴史を閉じることになりました。その間に8892人の卒業生を社会に送り出しました。

4月から開校する鳴門渦潮高校に鳴門工業高校のすばらしい校風と輝かしい伝統が引き継がれ、地域とのつながりも忘れることなく、また、新たな歴史が積み重なっていきます。



県内で最も多い系列を持つ総合学科と本県初となる体育科の設置

～鳴門渦潮高等学校～

総合学科と体育科の両学科の科目から幅広く選択できる総合選択制を導入し、将来の進路を見据えた学習が可能です。

【総合学科】

▶**自然科学系列**：数学や理科など自然科学の学習を通して、ものごとを科学的に探究しようとする能力と態度を身につけ、工学部や理学部など、理系の大学や短期大学などへの進学を目指す。

▶**人文科学系列**：国語、英語、社会など人文科学の学習を通して、コミュニケーション能力や表現力など、現代社会で必要とされる能力と態度を身につけ、文学部や法学部、教育学部など、文系の大学や短期大学などへの進学を目指す。

▶**生活福祉系列**：健康や福祉に関する学習を通して、高齢社会に対応し地域福祉に積極的に貢献できる能力と態度を身につけ、福祉施設などへの就職や福祉系大学、専門学校への進学を目指す。

▶**総合ビジネス系列**：ビジネス文書作成、経理事務の基礎から接客や販売実践に至るまでの学習を通して、多様なビジネスシーンに対応できる能力と態度を身につけ、事務、販売職などへの就職や商業系大学、専門学校への進学を目指す。

▶**情報通信系列**：コンピュータおよびネットワークに関する基礎知識や技術の学習を通して、情報通信社会の発展に寄与する能力と態度を身につけ、工業関連企業への就職や工業系大学、専門学校への進学を目指す。

【体育科(県内初)】

▶**体育科**：スポーツや健康に関する知識や全国レベルの高度な運動技能の習得を通して、知徳体の調和のとれた豊かな人間性を身につけるとともに、競技力の向上やスポーツ振興に寄与する能力と態度を身につけ、体育・スポーツの指導者などを目指した進学や競技実績を活かした大学進学、企業への就職を目指す。

川崎幼稚園・小学校と 板東幼稚園・小学校が統合

大麻町の川崎幼稚園・小学校と板東幼稚園・小学校が統合し、平成24年度から新たに板東幼稚園・小学校としてスタートします。

ここでは、両小学校・幼稚園の歩みを振り返ってみます。



両校・園の歩み

川崎小学校は明治9年に三俣小学校として創立し135年間、川崎幼稚園は昭和15年に発足し72年間、地域の人々に支えられながら、菜園活動や稲作をはじめとして、地域と密着した体験活動に早くから取り組み、平成7年には、勤労体験学習の功績により県の藍青賞を受賞しました。

また、人権教育においては、鳴門市はもとより県内の人権教育・啓発のリーダー役として素晴らしい取り組みを進めてきました。

板東小学校は明治七年に大麻小学校として創立し、137年間、板東幼稚園は昭和3年に発足し84年間、地域の教育資源を生かした特色ある教育を進めてきました。

門前町としての歴史と伝統を持つ板東は、近年は福祉のまちとしても知られ、ドイツとの関わりを通じた国際理解教育や、周辺の福祉施設との交流学习にも熱心に取り組んできました。平成9年には、創意ある交流教

育により、県の藍青賞を受賞しました。

旧板東町に位置する両校・園の交流の歴史は長く、幼稚園では歌の会やお話し会などの行事を始め、定期的な交流を、また、小学校では田植えや稲刈りを合同で行ったり、お互いの人権集会に参加したりと、積極的な交流を行ってきました。



川崎人権集会(板東小参加)

統合に向けて

川崎小学校においては、昭和40年代には100人近くあった児童数が、少子化などにより減少し、平成12年度からは複式学級編制となりました。

その後も減少が続いたことから、隣接する板東幼稚園・小学校との統合に向け、平成22年度に「板東幼小・川崎幼小統合準備協議会」を設置し、統合校の内容などについて協議しました。また、円滑な統合に向けた交流も活発に行われ、それぞれの運動会に参加したり、川崎小学校の児童が板東小学校のクラブ活動や金管バンドなどの活動を見学したりしました。

統合校・園は、板東幼稚園・小学校の施設を活用し、平成24年度から、両校・園の歴史と伝統を引き継いだ新たな板東幼稚園・小学校としてスタートします。



運動会に向けて幼稚園の交流



板東秋季運動会(川崎幼小参加)

園・小学校として船出します。そのため、川崎幼稚園・小学校では、3月18日に県内外から270人を超える参加者を得て閉校式が挙行されました。



閉校記念レリーフ(川崎幼小合同制作)

みんなで知るう!「鳴門市自治基本条例」

「市民等が主役のまちづくり」の実現のため、自治基本条例では、市民の皆さんは市に意見や提言ができることを定めており、有意義なものについては、市政に反映していくこととしています(第17条)。

市では、市民の皆さんにまちづくりに参画していただくため、意見や提言が積極的に行える環境づくりにも努めています。各種会合の開催を通じて意見交換などを行っていくことも協働の取り組みであり、事例をご紹介します。

協働の事例⑨ 地域課題を共有し住みよいまちづくりへ ～まちづくり出前市長室開催事業～

誰もが住みよいまちづくりを進めることは、市と地域の共通課題です。市では、地域課題を共有し、相互理解を深めることを目的として、市長自らが地域に出向き、市民の皆さんとまちづくりについて自由な意見交換を行う「まちづくり出前市長室」を市内14地区自治振興会と協働で開催しています。

毎回、貴重な意見や提言をいただいております。昨年度は防災対策に関する意見が最も多く寄せられました。市長自らの考えや市の取り組みを説明するなど情報の共有化に努めるとともに、できることから施策に反映するなど対応を進めています(開催記録は市ホームページで公開しています)。

今後も引き続き、地域ごとに開催しますので、市民の皆さんの参加をお願いします(開催時期・場所は「広報なると」でお知らせします)。



協働の事例⑩ 元気な鳴門市に向けて! ～鳴門元気upトーク開催事業～

笑顔とにぎわいあふれるまちづくりを進めることは、市と地域の共通課題です。市では、市内で多様な活動を行っている団体・グループ(NPO法人・ボランティアグループなど)が日々の活動などに関して、市長と気軽に話し合うことができる「鳴門元気upトーク」を開催しています。

希望するテーマを中心に、市長と歓談・意見交換を行い、最後に「鳴門を元気にするための提言」をいただいております(開催内容は市ホームページで公開しています)。

これからも元気な鳴門市を目指して、多くの提言をいただき、施策や事業に反映するよう努めていきます(申し込みは秘書広報課広報広聴担当684・1118まで)。



このほかにも、産業分野ごとに意見交換を行う「産業版出前市長室」や「市民提案制度」をはじめ、重要施策については「パブリックコメント手続」を通じて意見や提言ができます。また、市では、各種審議会などの委員についても、公募により市民の皆さんの募集を行いますので、積極的な応募をお待ちしています。

市民の皆さんと市が互いの持つ情報を交換し合い、地域課題について共通理解を深め、一緒になって解決していきましょう。

「市民との協働のまちづくり行政行動指針」職場内研修を実施しました



協働のまちづくりを進めるため、市民の皆さんとの協働のあり方や行政としての取り組みの方向性を定めた「市民との協働のまちづくり行政行動指針」(24年1月号に内容記載)について、課長級職員研修や各職場内での研修を実施しました。

指針に基づく行動が実践できるよう、職員一人一人の意識改革を図るための研修であり、「まずは市役所から変わろう!市職員から変わろう!」を合い言葉に継続して取り組んでいきます。

☎ 市役所市民協働推進課 ☎ 684・1375 FAX 684・1336

E-mail shiminkyodo@city.naruto.lg.jp

自治基本条例について、市内のグループ・団体への個別説明会も行っていますので、気軽にお問い合わせください。また、市内で行われるボランティア活動の予定やグループのメンバー募集に関することなど気軽に情報をお寄せください。周知や情報発信をサポートします。



5月30日(水)は

鳴門市チャレンジデー2012「スポーツの力で日本を元気に!」

● チャレンジデーとは

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民総参加型のスポーツイベントです。この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、市内で15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした方の「参加率(%)」を競い合います。

チャレンジデーは心身のリフレッシュを図り、健康づくりを進めることを目的に、いつでも、どこでも、誰でもが手軽で気軽に取り組むことができる世界的なイベントです。

また、今回は、神奈川県逗子市と対戦しますが、対戦に敗れた場合は、相手の自治体の旗を庁舎のメインポールに1週間掲揚するユニークなルールとなっています。

● 参加報告の方法は

運動や体を動かす方の人数と内容を回収ボックスへ届けてください。ファクスで送信、電話・メールでも受付します。回収ボックスの設置場所など詳細は広報なると5月号、市ホームページでお知らせします。

☎ 市教育委員会体育振興室
☎686・8804 / FAX686・8005



対戦相手の神奈川県逗子市

人口 : 60,677人
面積 : 17.34平方*。



1984年にスポーツ都市宣言を行った、西を海に三方を山に囲まれた自然豊かなまちです。

第39回 鳴門クロスカントリー大会成績

2月26日、鳴門ウチノ海総合公園で鳴門クロスカントリー大会が行われ、健脚を競いました。主な結果は次のとおりです(敬称略、丸囲みの数字は順位)。

☎ 市教育委員会体育振興室 ☎686・8804

【一般・高校男子 5.0*】 ①福島空也(富岡東高)②下藪智史(富岡東高)③藤原康至(徳島AC)

【体力づくり男子 5.0*】 ①栗栖香(BSFR)②土壁茂喜(海陽町)③笹川雅之(徳島市)

【体力づくり女子 5.0*】 ①西岡由衣(四国大)②瀧花美咲(四国大)③宮本早苗(撫養町)

【体力づくり男子 10.0*】 ①米田忠義(大麻町)②松本泰卓(三好RC)③別所康二(鳴門教育大)

【体力づくり女子 10.0*】 ①百歩彩(四国大)②梅本真弓(TJP)③前田あゆ美(徳島市)

【小学校男子3年生 1.5 *】 ①張間尋路(桑島小)②前田晴一郎(第一小)③東純ノ介(AiJAC)

【小学校女子3年生 1.5 *】 ①多田妃菜(明神小)②宮崎怜那(北灘東小)③田村梨里香(北灘東小)

【小学校男子4年生 1.5 *】 ①山田翔馬(第一小)②石上泰輝(明神小)③奥谷登勝(板野郡陸協 J.V)



【小学校女子4年生 1.5 *】 ①森本葉梨(歌津小)②鴻野衣琉(海南小)③松下華子(藍住西小)

【小学校男子5年生 2.0*】 ①伊藤圭介(長原小)②高橋秀斗(林崎小)③都佳介(桑島小)

【小学校女子5年生 2.0*】 ①梅本真有(里浦小)②阿部朱里(板東小)③仲野咲彩(佐那河内小)

【小学校男子6年生 2.0*】 ①太田伸太郎(阿南JAC)②奥田智之(助任小)③沖津力(阿南JAC)

【小学校女子6年生 2.0*】 ①守野美祐(阿南JAC)②古林亜実子(堀江北小)③亀井早苗(阿南JAC)

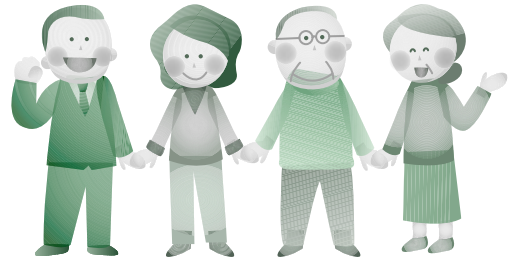
【中学校男子 3.0*】 ①金森博至(鳴門中)②日下聖也(川内中)③稲岡絵晴(上板中)

【一般・高校・中学女子 3.0*】 ①岩浅葉月(富岡東高)②川西早穂(富岡東高)③吉本晃恵(鳴門高)

4月から下水道の接続助成制度を拡充します!

「グループ申請制度」の創設 ～1件あたり最大20万円に～

浄化槽を廃止して、またはくみ取りトイレの水洗化によって、早期に下水道に接続する方に交付している「下水道普及促進対策助成金」の制度を4月1日より拡充します(新築に伴い下水道に接続する場合は、これまで同様、この助成金の対象外です)。



このたびの拡充の内容は、これまでの助成制度は継続したまま、複数の方がグループとなって接続される場合に、助成金を増額するものです。よって4月より、浄化槽を廃止して、またはくみ取りトイレの水洗化によって下水道に接続する方に交付される助成額(上限)は、「供用開始後何年目で接続工事を完了するか」と「(本人を含めて)グループで同時に行う接続工事の件数」によって下表のとおりになります。

【(単独・合併)浄化槽→下水道接続の場合 1件あたりの助成額(上限)】

	工事完了日(供用開始後)	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目以降
同時に行う 工事の件数	1件(これまでの制度)	6万円	4万円	なし		なし	
	2件から4件までのグループ	10万円	8万円	4万円			
	5件から7件までのグループ	15万円	10万円				
	8件以上のグループ	20万円	15万円				

※ 「くみ取りトイレ→下水道接続」の場合は、表の1年目の助成額が2～3年目にも適用されます。

グループのメンバーは、ご近所同士でお誘い合わせいただいても結構ですし、接続工事を依頼する指定工事店の紹介によるグループでも結構です。できるだけ多くの方とグループになって申請していただくほど、1件あたりの助成額が大きくなります。助成金の申請は、排水設備工事の申請をする時に併せて行っていただきますが、グループによる申請は、本人の申請書を提出するとともに、同じグループの他のメンバーの申請書の指定の欄に記名・押印することで行っていただきます。

なお、供用開始後6年目以降に下水道に接続する方の場合、本人は助成金の交付対象にはなりません。他の方とグループになることはできます。ただし、いずれの場合もグループ申請による助成金の増額は、「メンバー全員の接続工事が交付決定日から90日以内に完了すること」が条件となりますのでご注意ください。この新しい制度をより詳しくお知りになりたい場合は、下水道課までお問い合わせください。

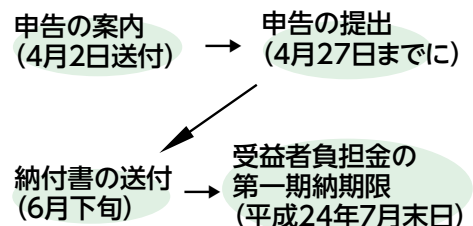
◆受益者負担金の申告書を送付しています◆

現在、昨年度中に下水道を整備した地域の土地を所有する方に、受益者負担金の申告の案内を送付しています。土地の所有者や面積などの記載内容に間違いがないかをご確認の後、市役所下水道課へ返送してください。受益者の決定の後、受益者の方へ納付書を送付いたします。第1期の納期限は今年7月31日となります。

受益者負担金は、土地の面積1㎡あたり270円で、下水道が整備された地域に土地を所有している方に一度だけ負担していただくものです。

☎市役所下水道課 ☎684・1170、684・1173/FAX 684・1343

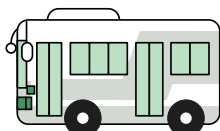
受益者負担金の申告から 納付までの流れ



市営バス引田線 運行時刻一部変更のお知らせ

引田線(復便)午前7時30分引田駅前発の便の運行時刻を5分早めて、午前7時25分引田駅前発といたします。

これに伴い、各停留所の通過時間も5分早くなります。ご利用の際はご注意ください。



春の全国交通安全運動 ～子どもと高齢者の交通事故防止～

【期間】 4月6日(金)～15日(日)

- 【重点】 ●自転車の安全利用の推進 ●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ●飲酒運転の根絶 ●夜間の交通事故防止





犬の飼い主の方へ

犬の登録と狂犬病予防注射の実施



生後91日以上の子犬は、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが狂犬病予防法で義務付けられています。本年度は、下記の日程のとおり実施いたしますので、最寄りの場所で受けてください。

注射料金 1頭につき 3,000円

新規登録 1頭につき 3,000円

☆領収書を発行します。料金を必ずご持参ください(釣銭のいらないようにご用意ください)。

☆犬同士のケンカや人への咬傷事故が起きないように、充分ご注意ください。

☆首輪は確実に装着し、咬傷を起こす恐れがある犬は口輪など適切な処理をお願いします。

登録している飼い犬に変更などがあった時は環境政策課(グリーンセンター)にご連絡ください。

1. 飼い犬が死亡したとき
2. 犬の飼い主が変わったとき
3. 転居などで犬の所在地が変更になったとき
4. 長期間(半年以上)行方不明になっているとき

【連絡先】 市環境政策課 ☎683・7571

鳴門・桑島	鳴門西小前	9:50~10:20
	高島渡船場前	10:25~10:50
	鳴門中学校南側公園	11:00~11:30
	土佐泊渡船場前	11:40~11:50
	野集会所前	13:00~13:15
	大毛集会所前	13:25~13:40
	辻岩桑島公園前	14:05~14:25
	中之組薬師神社前	14:35~14:55
北灘・黒崎	折野停留所前	10:00~10:25
	大浦漁協ふれあい広場	10:35~10:50
	栗田なかよし公園	11:00~11:20
	栗田葛城神社前	11:30~11:50
	日出神社前	13:00~13:15
	旧櫛木分園前	13:30~13:50
	黒崎集会所前	14:05~14:20
	ダイキ黒崎店東側公園	14:30~14:50
瀬戸・黒崎	島田分団前	10:00~10:10
	北泊和久商店前	10:25~10:45
	瀬戸連絡所前	10:55~11:15
	明神集会所前	11:25~11:45
	越浦集会所前	13:00~13:30
	マリン大王前	13:40~14:00
大津	セブン大津店南	9:50~10:20
	徳長東停留所前	10:30~10:40
	大津橋南詰東	10:50~11:10
	矢倉真楽寺前	11:20~11:45
	備前島荒神社前	13:00~13:10
	段関消防分団前	13:20~13:35
堀江	大幸集会所前	13:45~14:00
	大津中央公民館	14:10~14:30
	小森八坂神社前	10:00~10:20
	サンクス大谷店駐車場	10:30~10:50
	姫田集会所前	11:00~11:20
	大麻学校給食センター前	11:30~11:50
板東・堀江	高畑八坂神社前	13:00~13:20
	堀江北小学校正門前	13:30~14:00
	リューネの森集会所前	10:00~10:30
	平草阿部氏宅前	10:40~11:00
	板東連絡所前	11:10~11:35
	萩原春日神社前	11:45~12:00
板東・堀江	津慈妙楽寺前	13:00~13:15
	川崎小学校前	13:20~13:35
	人権福祉センター前	13:45~14:00

南浜・大津・川東・里浦	鳴門市営バス車庫前	10:00~10:20
	大津第一団地集会所	10:35~10:45
	鳴南消防団詰所前	11:00~11:30
	里浦公民館前	11:40~12:00
	立岩集会所前	13:00~13:10
	J A 里浦前	13:15~13:30
	観音寺前	13:35~13:55
	塩浜集会所	14:05~14:15
木津・木津野・南浜・斎田	第一小学校校門前	9:50~10:10
	金刀比羅神社前	10:20~10:35
	天理教会前	10:45~11:00
	南浜集会所前	11:10~11:25
	南浜善徳寺前	11:35~11:50
	撫養小学校東門前	13:00~13:15
	斎田西福寺前	13:25~13:35
	斎田汽車公園内	13:45~14:05
川東・桑島	市民会館前	14:15~14:30
	川東公民館	10:00~10:15
	北浜老人いこいの家	10:25~10:35
	岡崎渡船場前	10:45~11:00
	岡崎集会所前	11:10~11:20
	市杆島姫神社前	11:25~11:35
	立岩恵比須神社前	11:45~11:55
	(立岩中央集会所前)	
板東・堀江	図書館北駐車場前	13:00~13:30
	桑島公民館前	13:40~14:00
	西之組光徳寺門前	14:10~14:30
	リベラル美容院横	10:00~10:20
	板東橋西(八坂神社東)	10:30~11:00
	共栄地神様の前	11:10~11:25
	市場勤薬寺前	11:35~11:50
	馬詰集会所前	13:00~13:15
予備日	牛屋島集会所前	13:25~13:40
	東馬詰諏訪神社前	13:45~14:00
	板東連絡所前	10:00~10:15
	堀江北小学校前	10:25~10:45
	大津中央公民館前	10:55~11:10
	鳴門市営バス車庫前	11:20~11:35
	里浦公民館前	11:45~12:00
	大浦漁港ふれあい広場	10:00~10:15
瀬戸連絡所前	10:30~10:45	
高島渡船場前	11:00~11:30	
うずしおふれあい公園北側	11:40~12:00	

固定資産課税台帳閲覧・価格等縦覧帳簿縦覧

市では、固定資産税が課税される前に固定資産課税台帳の閲覧と価格等縦覧帳簿(土地・家屋の所在や面積、評価額など情報に記載された資料)の縦覧を行います。

【とき】 4月2日(月)～5月31日(木)、午前8時30分～午後5時15分(土日曜・祝日を除く)

【場所】 市役所税務課(本庁舎2階)

■閲覧・縦覧できる方

■固定資産課税台帳

納税義務者、納税義務者から委任を受けた方、納税管理人、

借地・借家人(ただし、借地・借家人は該当物件のみ)

※借地・借家人が閲覧や証明書を請求する場合は、本人の印鑑と賃貸借契約書の提示が必要です。

土地・家屋価格等縦覧帳簿

鳴門市に固定資産税を納税している方(土地についてのみ納税している方は、土地価格等縦覧帳簿のみ、家屋についてのみ納税している方は家屋価格等縦覧帳簿のみの縦覧となります)

※閲覧・縦覧をするには、本人確認ができるもの(昨年度の納税通知書、運転免許証など)が必要で

国民年金保険料が決まりました

平成24年度(4月～25年3月分)の国民年金保険料が月額14,980円に決まりました。前納や口座振替制度(早割)があり、これらを利用すると保険料が割引かれます。ぜひご利用ください。

●付加年金をご存じですか？

国民年金基金に加入していない第1号被保険者は、定額の保険料を納付する際に、合わせて月額400円の付加保険料を納めると、老齢基礎年金を受給するときに上乗せの付加年金(年額200円×納付月数)を受け取ることができます。

〈例〉10カ月納付していたら
… 年額200×10=2,000

円多く年金を受け取ることができます。

付加年金の手続きは、徳島北年金事務所や市役所市民課年金担当で受け付けています。

☎市役所市民課年金担当 ☎684・1138

す。また、納税者から委任を受けた方は委任状が必要です。

■手数料

▼固定資産課税台帳 Ⅱ 閲覧期間中無料(期間外は350円が必要) ※コピーを希望する場合は1枚目100円、2枚目以降は1枚につき50円が必要です。

▼土地・家屋価格等縦覧帳簿 Ⅱ 無料

■評価額に疑問があるときは

台帳に記載されている土地・家屋の評価額に疑問がある場合は、窓口の職員にお尋ねください。職員の説明を受けてなお評価額に不服がある場合は、固定資産評価審査委員会に審査を申し出ることができます。申出期間は、固定資産課税台帳に価格を登録したことが公示された日または納税通知書を受けた日の翌日から数えて60日までです。

■お知らせください

次のような場合は、税務課固定資産税担当までご連絡ください。

- 家屋を取り壊した場合
- 新築・増築した場合
- 未登記家屋(不動産登記をしていない家屋)を売買、相続するなど所有者が変わった場合
- 新たに所有地を住宅の敷地として使い始めた場合
- 新たに住宅の敷地をそれ以外の目的で使い始めた場合

☎市役所税務課固定資産税担当 ☎684・1131

平成24年度 鳴門市税等納期一覧表

市税や保険料は忘れず、納期内に納税しましょう。

納 期		市・県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険料 介護保険料	後期高齢者 医療保険料	下水道 受益者負担金
平成24年	5月末	5月31日	1期	全期(注1)			
	6月末	7月2日	1期		1期		
	7月末	7月31日	2期		2期		1期
	8月末	8月31日	2期		3期	1期	
	9月末	10月1日	3期		4期	2期	2期
	10月末	10月31日	3期		5期	3期	3期
	11月末	11月30日		4期	6期	4期	
	12月25日			7期	5期		
平成25年	1月末	1月31日	4期		8期	6期	4期
	2月末	2月28日			9期	7期	
	3月末	4月1日			10期	8期	
市民税(特別徴収)		平成24年6月～平成25年5月	各月の翌月の10日 ※納期特例 2回(申請要) H24年12月10日、H25年6月10日				
法人市民税		全期	事業年度終了の日から2ヵ月				

◎納付時期の公平を図るため、期限を過ぎると法律に基づいた延滞金を徴収します。
◎納期限が休日に当たるときは、次の金融機関の営業日(市役所の開庁日)を納期限とします。
(注1) 軽自動車車検用納税証明の有効期限は、平成25年5月30日までです。

4月から市の組織・機構が変わります

東日本大震災を踏まえ、今後発生が予想される大規模災害に備え、本市の危機管理体制の強化を行うとともに、商工観光分野の充実を図るため、市の組織・機構の一部を見直しました。

◆危機管理局・危機管理課の新設

甚大な被害をもたらした東日本大震災を教訓に、本市における総合的な危機管理体制の充実・強化を図ることを目的に、危機管理局を、危機管

理局・危機管理課に再編しました。鳴門市地震津波対策推進計画の集中的・計画的な実施を推進するとともに、有事の際の迅速な意志決定や、それに基づく対応や連絡調整を円滑に実施できる体制を整えます。

◆商工観光課の再編

商工観光課を、商工政策課と観光振興課の2つの課に再編します。

①商工政策課の新設

産業振興や商店街の活性化、農林水産業との連携強化や鳴門

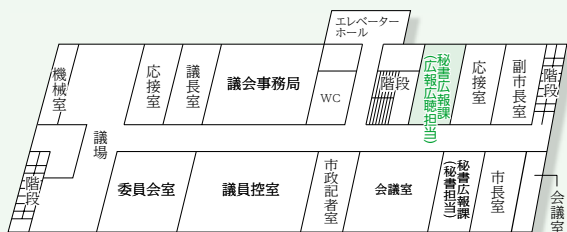
地域地場産業振興センターの改革を図るとともに、経済局における企画および調整を行います。

②観光振興課の新設

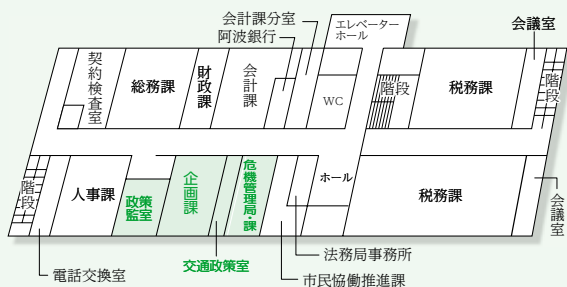
本市の観光ブランドを確立し観光事業の強化を図るとともに、昨年友好提携を結んだ張家口市をはじめとした中国の友好都市などの交流を積極的に進めていきます。また、サッカーや野球などプロスポーツ開催によるにぎわいのあるまちづくりを推進します。

市役所本庁舎 □ 変更があった部署

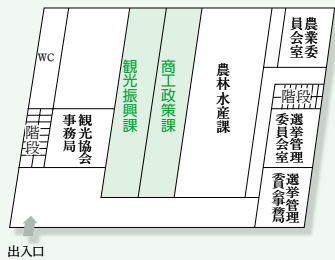
3階



2階



経済棟1階 (分庁舎)



4月1日以降にお生まれの赤ちゃんに市指定ごみ袋を無償交付します(要申請)

赤ちゃんが誕生し、出生届を出されたら以下の制度を利用ください。

【内容】 鳴門市に住所を有し、出生届を提出した新生児(平成24年4月1日以降生まれ)の親権者などに、市指定ごみ袋「燃やせるごみ(大)」を新生児人数に100を乗じた枚数を無償交付します。

【申請期限】 出生届提出日から6カ月以内

【申請に必要な物】 ①交付対象者(配偶者)の朱肉を使う印鑑②母子健康手帳③代理人申請の場合は、代理人の朱肉を使う印鑑

【申請方法】 市役所市民課で配布する交付申請書に住所・氏名・電話番号・新生児人数を記入し、朱肉を使う印鑑を押し、母子健康手帳を提示してください。

代理人申請の場合は、代理人欄にも記入・押印し、母子健康手帳を提示してください。※鳴門市外で出生届を済ませた方には、交付申請書を郵送します。

【交付場所】 市クリーンセンター 廃棄物対策課および市役所市民協働推進課

【市クリーンセンター廃棄物対策課】 ☎683・7573 / FAX 683・7579

第一土曜日 市民課開設のお知らせ

【4月開庁日】 4月7日(土)
午前8時30分～午後0時30分
【取り扱い業務】

戸籍謄抄本・除籍謄抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付(住所の異動、印鑑登録などはできませんので、ご注意ください)

※7月7日第一土曜日は住基法改正による機器入替工事のため、市民課開設は行いません。

自動発行機休止のお知らせ

7月7日(土)・8日(日)は機器入替工事のため、終日休止します。



平成23年度なると環境スクール優良校(園)決定



鳴門東幼稚園
海岸(竜宮の磯)の清掃



鳴門西小学校
ゴーヤの植え付け



精華幼稚園
EMだんご投入(園横の水尾川)



第一小学校
古紙アルミ缶などのリサイクル活動



第一中学校
植栽いかだの会の活動(新池川)

3月5日、環境にやさしい優れた取り組みをした環境優良校(園)として、第一中学校、第一小学校、鳴門西小学校、精華幼稚園、鳴門東幼稚園が表彰されました。
市教育委員会では、子どもたちと教職員が一体となって環境にやさしい学校(園)づくりを進めようと「なると環境スクール認定制度」を平成21年1月に導入し、市内の全幼稚園・小学校・中学校および市立工業高校の昨年1年間取り組んできた活動の中で、特に優れた取り組みを行った優良校(園)を選んでいきます。

生ごみの堆肥化・減量に努めましょう

●電気式生ごみ処理機の購入補助

今まで補助を受けたことのない世帯と、前回補助受給日から5年以上を経過している世帯を対象に、購入金額の2分の1、上限20,000円を補助します。平成24年度の募集台数は40基(先着順)です。



処理機購入前に市クリーンセンター廃棄物対策課または市役所市民協働推進課にある申請用紙に、処理機の型番、購入予定金額、購入店(鳴門市内に限る)を記入し同課に申し込んでください(押印は朱肉を使う印鑑で)。

※申請前に処理機を購入すると補助を受けることができませんので、ご注意ください。

前回の受給年月日が不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

●EMボカシの無料配布

家庭での生ごみ処理を推進し、ごみの減量を図るためにEMボカシ2キロの無料配布を行います。希望する世帯は市クリーンセンター廃棄物対策課または市民協働推進課まで申し込んでください。



●コンポストのあっせん

コンポストは土の地面に設置し、生ごみと土を交互に入れて堆肥化させます。

希望世帯は自己負担金を添えて、廃棄物対策課または市民協働推進課に申し込んでください。自己負担金は次のとおり(今年度は1世帯につき1個)。



- ▶ 130ℓ・190ℓ・200ℓの丸形 = 3,000円
- ▶ 200ℓの角形・230ℓの丸形 = 4,000円

☒ 市クリーンセンター廃棄物対策課

☎683・7573/FAX683・7579

木造住宅の耐震化を支援します

木造住宅耐震診断 200戸募集(先着順)

【対象住宅】 次の全てを満たす市内の木造住宅。

1昭和56年5月31日以前に着工された住宅**2**在来軸組工法または伝統工法により建築された住宅**3**3階建て以下の住宅**4**現在居住または改修後居住する予定の住宅**5**固定資産税および住民税の滞納がない方の所有する住宅

【申込期間】 4月16日(月)～12月28日(金)

【費用】 自己負担金1,500円(共同住宅は3,000円)

【申し込み】 住宅の外観写真2枚と印鑑を持って、市役所まちづくり課へ。

耐震改修工事費補助 13戸募集(先着順)

【対象住宅】 次の全てを満たす市内の木造住宅。

1現在居住している住宅**2**市の木造住宅耐震診断で評点が0.7未満と診断された住宅**3**評点が1.0以上となる耐震改修工事**4**固定資産税および住民税

の滞納がない方の所有する住宅**5**県木造住宅耐震化促進技術委員会が承認した耐震改修工事**6**平成25年2月8日までに工事が完成(見込みを含む)する耐震改修工事**7**耐震改修施工者等による工事

【申込期間】 4月16日(月)～11月30日(金)

【補助額】 耐震改修工事に要する工事費の3分の2以内(上限60万円)

【必要書類】 ○改修計画書(関係添付書類などを含む)○耐震診断報告書(写し)○改修後耐震診断計算書○見積書○耐震計画内容を示した配置図、平面図など(改修部分の断面図などを含む)

【申し込み】 必要書類を持って市役所まちづくり課へ(郵送による申し込みはできません)。

※申し込みの対象者など詳しくは市役所まちづくり課(☎684・1164)へ。



簡易耐震リフォーム工事に最大50万円の補助

市では木造住宅の耐震化を推進するため、「耐震化工事」または「耐震化工事とリフォーム工事」を行う場合に、県の補助金(最大40万円)に上乗せして最大10万円の補助金を交付します。

【対象住宅】 次の要件を全て満たす木造住宅が対象となります。

●市が実施した耐震診断で上部構造評点が1.0未満の住宅●現在居住している住宅●過去に木造住宅耐震改修事業補助金などを受けていない住宅

【対象となる工事】 工事費が税抜きで20万円以上であり、平成25年2月28日までに完了実績報告書が提出できる工事で次に該当するもの(1)を必ず実施した上で行う(2)～(4)の工事が対象となります。注)申請時点ですでに工事契約または工事着手している場合は対象外となります。

▶耐震化工事

1高さ1.5m以上の家具を全て固定(必須)**2**上部構造評点0.7未満を0.7以上とする耐震補強工事**3**上部構造評点0.7以上(1.0未満)の評点を向上させる

耐震補強工事**4**耐震ベッドまたは耐震シェルターを設置する工事

▶リフォーム工事

省エネ工事、バリアフリー工事など

なお市の上乗せ補助金を受ける場合は上記に加え次の要件を満たす必要があります。

●県の「住まいの安全・安心なリフォーム支援事業」と同時に申請を行うこと●市税の滞納のない方が所有する住宅であること●鳴門市内に本店を有する建設業者など(一定条件を満たす個人業者でも可)が工事を施工するもの

【補助金額】 最大50万円

▶県補助:補助対象工事費(税抜き)の2分の1(上限40万円)▶市補助:補助対象工事費(税抜き)の4分の1(上限10万円)

【募集戸数】 30戸(上乗せ補助)

【募集期間】 4月9日(月)から

【申し込み】 市役所まちづくり課 建築担当

☎684・1218

4・5月のごみ収集・持ち込み受付のお知らせ

4月30日(月・振替休日)は、ごみ収集・持ち込み受付とともに通常業務を行います。5月3日(木・祝)・4日(金・祝)は、ごみ収集・持ち込み受付ともに休みです。また、4月30日(月)を通常業務としますので、5月3日(木・祝)は三連休以上の初日にあたりますが、ごみ持ち込み受付は休みです。

☎市クリーンセンター ☎683・7570/FAX683・7579

粗大ごみ持ち込み方法変更のお知らせ

これまでスプリング入りの応接セット・ソファ・ベッドなどはスプリングを外し、分けて持ち込んでいただいていたりましたが、市民サービスのさらなる向上を図るため、そのままの状態を持ち込んでいただければ処理できるように変更しましたのでお知らせします。

☎市クリーンセンター ☎683・7570/FAX683・7579

高齢者などに大人気の大活字本を ゾンタクラブが図書館へ寄付

3月21日、鳴門ゾンタクラブから市立図書館に、小説など31冊の大活字本が寄付されました。この寄付は同クラブの社会貢献活動の一環で、24年前から続けられ、今回で1,031冊となりました。図書は大活字本コーナーに置かれています。



鳴門ゾンタクラブを泉市長へ手渡す
秋山敬子会長



鳴門の春の観光シーズン到来

鳴門海峡で3月10日、「鳴門春の渦まつり」のオープニングイベントとして「渦開き観光キャンペーン」が行われました。鳴門町土佐泊浦の観潮船乗り場での記念セレモニーの後、観光客らを乗せた観潮船は渦巻く鳴門海峡へ出航しました。

うずしお大使とJ2サッカー徳島ヴォルティスのクラブマスケットヴォルタくんが渦潮観光の扉を開ける「黄金のカギ」を海に投げ入れ、海上の安全と観光シーズンの盛況を祈願しました。

日独友好のコスモスを青島市国際交流員に贈る

日独友好のコスモスの種が3月8日、鳴門市役所での任期を終え帰国する中国の青島市国際交流員・張愛斌^{チョウアイビン}さんに贈られました。

これは、花による景観づくりに取り組んでいる市民活動団体の鳴門市花街道・地域づくりネットワークが、友好のコスモスを青島でも咲かせてもらおうと贈ったものです。

友好コスモスは第一次世界大戦中、中国の青島で捕虜となったドイツ兵士が、故郷をしのいで板東俘虜収容所に咲かせたドイツコスモスに由来し、1992年にドイツの姉妹都市・リューネブルク市親善使節団より種を贈られて以来、両市間で日独の種を交換し広めています。



防災備品の確認を行う、
中央地区自主防災会の会員ら



中央地区自主防災会に新たに整備された 防災備品を使って訓練を実施

3月4日、中央地区自主防災会が主催する防災訓練が東浜第三都市公園で実施され、約170人が参加しました。今回の訓練では、(助)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行うコミュニティ助成事業で整備された防災備品の展示説明や消防訓練、南浜婦人会防火クラブによる炊き出し訓練などが行われました。

うずしお少年少女消防クラブが 助成を受けて、訓練用資機材を購入

財団法人自治総合センターが実施する23年度コミュニティ助成事業により、うずしお少年少女消防クラブが100万円の助成を受けて、活動服、拡声器などの訓練用資機材を購入しました。これにより、同消防クラブの消防防災実践活動を行い、また、将来の消防団員を含む地域防災さらには地域社会を担う人材育成の充実を図ります。

この事業は、財団法人自治総合センターから受け入れる助成金を財源とした「宝くじ助成金」で整備したものです。



絵本を手に取りキャラバンカーから降りる堀江北児童クラブの子どもら



いっぱい絵本を積んだキャラバンカーが堀江北児童クラブに

2月23日堀江北小学校に、「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」のキャラバンカーが訪れました。これは堀江北児童クラブが、全国におはなしを届ける講談社90周年記念事業に応募し、催されることになりました。子どもらはキャラバンカーに積み込まれた550冊の児童書の中から、気に入った本を選び、夢中で読んでいました。またこの日は、NPO法人「ふくろうの森」などの協力の下、絵本などの読み聞かせも行われました。

大西英男さんから福祉車両と健康器具の寄付

北灘町在住の大西英男さんより、高齢者の調査訪問および災害時などの緊急時に車椅子を利用されている高齢者の方などの搬送用として福祉車両(車いす移動車)1台と高齢者の健康増進のために健康器具(ベルトマッサージャー)2台などの寄付があり、その贈呈式が、3月19日、市役所本庁南玄関で行われました。

大西さんは平成18年度より、毎年、本市に寄付をしていただいております。これまで6回の寄付で合計1,000万円(平成23年6月にも300万円)の寄付をされています。



上：寄付目録を手渡す大西さん
右：寄贈された福祉車両

寄付目録を泉市長へ手渡す
勘川一三支部長



「小さな親切」運動から車いすの寄付

小さな親切運動鳴門支部から、社会福祉および高齢者福祉の向上のため、車いす5台が鳴門市へ寄付されました。この車いすは、市文化会館やドイツ館、消防署で活用する予定です。

TVでおなじみの菊池弁護士による消費者生活講演会

3月10日、消費者問題について一人一人が考え、判断し得る能力を高めることを目的に、TV番組「行列のできる法律相談所」への出演など幅広い分野で活躍中の、菊池幸夫弁護士を講師に迎え、消費生活に関する講演会を開催しました。菊池弁護士は「欲しいではなく、必要な物を買う。自分をコントロールし、大人としてどう成熟していくのが大切です。」と来場者にアドバイスを行っていました。



講演を行う菊池弁護士



旧鳥居記念博物館が徳島県から鳴門市へ移管

4月1日をもって、妙見山頂にそびえる旧鳥居記念博物館が徳島県から本市へ移管されることになりました。本市のシンボルとして、市民の深い愛情を持って見守られている、「旧鳥居記念博物館」を保存・活用していくため、平成24年度当初予算に施設の耐震化に係る実施設計費用を800万円余り計上し耐震化を具体的に進めていきます。

情報ガイド

生活(暮らし)

おゆずりください

- ◆ 大人用自転車 ◆ ベビーベッド
- 【問】市消費者協会 ☎686・3776

不動産無料相談会

- 【と き】4月13日(金)午前10時～午後4時
- 【と ころ】市役所1階第一会議室
- 【内 容】不動産の価格、有効利用についてなど
- 【問】(社)県不動産鑑定士協会 ☎623・7244

無料法務相談

- 【と き】4月16日(月)午後2時～5時 ※事前予約制
- 【と ころ】市役所1階市民相談室
- 【内 容】暮らしの法務相談全般
- 【問】四国市民法務サポート 森江 ☎900・9694・3031 / 吉田 ☎900・7971・7591

若年無業者無料相談(予約制)

- 【と き】4月26日(木)午後1時～5時
- 【と ころ】市役所分庁舎2階会議室
- 【問】徳島県若者サポートステーション ☎602・0553

出張年金相談

年金記録、各種の年金に関する「社会保険労務士の無料相談(予約制)」を開催します。

- 【と き】4月19日(木)午前10時～午後3時 ※次回は5月17日(木)
- 【と ころ】市役所共済会館3階
- 【申し込み】徳島社会保険労務士会 ☎0120・967951
- 【問】徳島北年金事務所 ☎655・0920

心配ごと相談

市社会福祉協議会では、心配ごと相談所で相談された方の中で弁護士相談を希望される方を対象に法律相談を実施しています。

- 【と き】毎月第2水曜日午後1時～3時(一人30分)
- 【と ころ】老人福祉センター心配ごと相談所
- 【問】市社会福祉協議会 ☎685・7170

スポーツ安全保険に加入しませんか

(財)スポーツ安全協会徳島支部では、5人以上の団体とその活動を支援している指導者などを対象に、グループ活動中とその移動中に起こった事故(学校管理下を除く)についての保険加入を勧めています。詳しくはホームページ(<http://www.sportsanzen.org>)をご覧ください。

※傷害保険だけでなく、賠償責任保険、共済見舞金も補償されます。

保険期間は平成24年4月1日から1年間

- 【対象となる団体活動】スポーツ・文化・ボランティア・地域活動・危険度の高いスポーツ活動・子どもスポーツ活動の指導など
- 【問】市教育委員会体育振興室 ☎686・8804

講座・教室・試験など

技能検定

6月～9月にかけて、職業能力に関する技能を検定する実技試験と学科試験が県内各会場で実施されます。

- 【種 目】園芸装飾など28職種
- 【申し込み】4月9日(月)～18日(水)に県職業能力開発協会(☎663・2316)へ。

鳴門市体操教室生募集

オリンピック選手 山田・畠田を輩出した実績を誇る鳴門市体操教室で体操を始めてみませんか。

- 【対 象】4歳児～小学6年生
- 【と き】火・金の週2回
- 【と ころ】鳴門市体操場(大津町備前島)

【内 容】マット運動、跳び箱、鉄棒、トランポリンなどを活用して練習しています。楽しみながら柔軟体操や体力づくり、個性に応じた基礎的な技術の習得や運動能力の育成、団体行動



無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名	日 時	場 所	問 い 合 わ せ
行政相談	4月13日(金) 午後1時～4時	市役所1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	4月20日(金) 午後1時30分～4時30分	市役所本庁1階 第一会議室	人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548)
女性相談	月～金曜 午前8時30分～午後5時 4月18日(水) 午後1時～4時(要予約)	女性子ども支援センター 人権福祉センター2階会議室	女性子ども支援センター (☎684・1413)
子ども相談	月～金曜 午前8時30分～午後5時	女性子ども支援センター	女性子ども支援センター(☎684・1408)
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日、年末年始は休み) 午後1時～6時	老人福祉センター1階ボランティアセンター	市民活動支援センター(☎685・7170)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

市民チャンネル番組ガイド

放送チャンネル・時間はリビング鳴門の番組表をご覧ください。

テレビ広報なると

- ▶ 4月1日から 第六次鳴門市総合計画
- ▶ 4月21日から データ放送の利用方法
- ▶ 市議会「平成24年第1回定例会」

鳴門ビデオボランティア制作番組

- ▶ 4月1日から
- ①新池川めぐり／山内茂雄(岡崎)
- ②ハナ・はな・花／豊田三郎(板東)
- ▶ 4月21日から
- ①海辺のスケッチ／豊田三郎(板東)
- ②市へ福祉車両の寄付／山内茂雄(岡崎)

を通しての精神力や社会性の育成を目的としたコース(幼児コースと健康コース)です。体験でできます。

【申込先】鳴門市体操教室 ☎685・4046

【と き】4月21日(平成25年3月9日の土曜日(全20回))

【ところ】鳴門・大塚スポーツパーク第2陸上競技場(雨天時はメーンスタンド南雨天練習場)

【応募資格】陸上競技に関心のある方(小学生・一般)200人

【会 費】年額30000円(保険料・施設利用料含む)

【指導者】陸上競技協会会員など

【申し込み】申込書に必要事項を記入し、4月18日(水)までに〒772・0011撫養町大桑島字江岩浜8-12市教育委員会体育振興室(☎686・8804)へ。

【申し込み】5月25日・6月22日・7月27日の金曜日 午前10時～午後1時／斎田公民館／12人(初めての方・撫養町川西地区の方を優先)／4月30日(月)までに地域包括支援センター緑会(☎685・1555)へ。

※この他の地区にも巡回して開催する予定です。

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方で、実施日の3日間をおとして受講できる方

【持参する物】エプロン・三角巾・筆記用具

▼①【実施日】／ところ／定員／申し込み

4月17日・5月15日・6月19日の火曜日 午前10時～午後1時／里浦公民館2階／20人(初めての方、里浦地区・撫養町川東地区の方を優先)／4月10日(火)までに地域包括支援センター貴洋会(☎683・1075)へ。

▼②【実施日】／ところ／定員／申し込み

5月17日(木)から平成25年2月までの毎月第3木曜日(8月は休み)午後1時30分～午後3時30分

【ところ】市婦人会館(鳴門地域地場産業振興センター5階)

【対象】市内在住の女性

【定員】40人(先着順)

【内容】健康・文学・音楽・スポーツなどの生涯学習

【受講料】無料(材料費は自己負担)

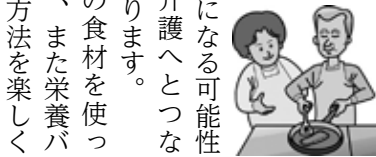
【申し込み】4月27日(金)までに、はがきまたはEメールに、住所・氏名・電話番号を記入し、〒772・0011撫養町大桑島字江岩浜8-12市教育委員会生涯学習人権課「うずしお女性学級」係(☎686・8807、Eメール:syougai-jinke@city.naruto.lg.jp)へ。

東地区の方)▼②午前10時30分～11時30分／堀江公民館(大麻地区の方)

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【内容】ダンベル・ラバーチューブ・バランスボールなどを使った運動、体力測定

【申し込み】4月末日までに、里浦公民館に参加希望の方は地域包括支援センター貴洋会(☎683・1075)へ。堀江公民館に参加希望の方は地域包括支援センターおおあさ(☎689・3738)へ。



無料介護予防教室 参加者募集

シルバーらくらくワッキング

元気に過ごすためには食事はとても大切な要素となります。特に高齢になると低栄養状態になる可能性も高く、病气や要介護へとつながっていくこともあります。

身近な食材や旬の食材を使って、おいしく簡単に、また栄養バランスの取れた調理方法を楽しく

学びませんか?一人暮らしの方、高齢者世帯の方など、ぜひご参加ください。

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方で、実施日の3日間をおとして受講できる方

【持参する物】エプロン・三角巾・筆記用具

▼①【実施日】／ところ／定員／申し込み

4月17日・5月15日・6月19日の火曜日 午前10時～午後1時／里浦公民館2階／20人(初めての方、里浦地区・撫養町川東地区の方を優先)／4月10日(火)までに地域包括支援センター貴洋会(☎683・1075)へ。

▼②【実施日】／ところ／定員／申し込み

5月25日・6月22日・7月27日の金曜日 午前10時～午後1時／斎田公民館／12人(初めての方・撫養町川西地区の方を優先)／4月30日(月)までに地域包括支援センター緑会(☎685・1555)へ。

※この他の地区にも巡回して開催する予定です。

徳島大学 三浦哉先生による体力向上教室 参加無料

高齢者の健康の維持・増進と運動習慣のきっかけづくりに「体力向上教室」を開催します。

【と き】5月9日～8月1日の毎週水曜日▼①午前9時～10時／里浦公民館(里浦・撫養町川

東地区の方)▼②午前10時30分～11時30分／堀江公民館(大麻地区の方)

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【内容】ダンベル・ラバーチューブ・バランスボールなどを使った運動、体力測定

【申し込み】4月末日までに、里浦公民館に参加希望の方は地域包括支援センター貴洋会(☎683・1075)へ。堀江公民館に参加希望の方は地域包括支援センターおおあさ(☎689・3738)へ。

うずしお女性学級の学級生募集

【と き】5月17日(木)から平成25年2月までの毎月第3木曜日(8月は休み)午後1時30分～午後3時30分

【ところ】市婦人会館(鳴門地域地場産業振興センター5階)

【対象】市内在住の女性

【定員】40人(先着順)

【内容】健康・文学・音楽・スポーツなどの生涯学習

【受講料】無料(材料費は自己負担)

【申し込み】4月27日(金)までに、はがきまたはEメールに、住所・氏名・電話番号を記入し、〒772・0011撫養町大桑島字江岩浜8-12市教育委員会生涯学習人権課「うずしお女性学級」係(☎686・8807、Eメール:syougai-jinke@city.naruto.lg.jp)へ。

東地区の方)▼②午前10時30分～11時30分／堀江公民館(大麻地区の方)

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【内容】ダンベル・ラバーチューブ・バランスボールなどを使った運動、体力測定

【申し込み】4月末日までに、里浦公民館に参加希望の方は地域包括支援センター貴洋会(☎683・1075)へ。堀江公民館に参加希望の方は地域包括支援センターおおあさ(☎689・3738)へ。

東地区の方)▼②午前10時30分～11時30分／堀江公民館(大麻地区の方)

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【内容】ダンベル・ラバーチューブ・バランスボールなどを使った運動、体力測定

【申し込み】4月末日までに、里浦公民館に参加希望の方は地域包括支援センター貴洋会(☎683・1075)へ。堀江公民館に参加希望の方は地域包括支援センターおおあさ(☎689・3738)へ。

東地区の方)▼②午前10時30分～11時30分／堀江公民館(大麻地区の方)

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【内容】ダンベル・ラバーチューブ・バランスボールなどを使った運動、体力測定

【申し込み】4月末日までに、里浦公民館に参加希望の方は地域包括支援センター貴洋会(☎683・1075)へ。堀江公民館に参加希望の方は地域包括支援センターおおあさ(☎689・3738)へ。

市営住宅の入居者募集 受付日：4月9日(月)・10日(火) 抽選日：4月13日(金)

一般住宅					優先住宅				
団地名	階	家賃(所得に応じて)	構造	間取り	桑島第2B	1	16,300~24,300	5階建	3DK・56.6㎡
高島B	4	26,500~39,500	4階建	3DK・66.0㎡	立岩第2	1	19,400~28,800	平屋	3LDK・74.9㎡
矢倉C	1,2	10,200~15,100	4階建	3DK・40.7㎡	川崎第2	1	18,600~27,800	平屋	3LDK・79.4㎡
矢倉H	2	6,900~10,300	4階建	2DK・30.7㎡					
矢倉K	4	13,400~20,000	4階建	3DK・50.2㎡					

のみ対象です。また、立岩第2・川崎第2団地は、身体障害者手帳1・2級を所持している方を含む世帯が対象です(優先住宅はバリアフリー化)。※受付および抽選時にいない場合は無効となります(時間厳守)。
詳しくは、市役所まちづくり課住宅担当(☎684・1162 / FAX684・1343)までお問い合わせください。

就学援助費申請は4月12日まで

市教育委員会では、経済的理由などで、児童・生徒の就学が困難な世帯に対して、小・中学校の義務教育に必要な費用の一部を援助します。平成24年度就学援助を希望するかたは、各学校にある申請書に必要書類を添えて4月12日(木)までに学校へ提出してください。

【問】各小・中学校または市教育委員会学校教育課 ☎686・8802

シルバー大学校 鳴門校

【対象】昭和27年4月1日以前に生まれた方

【修学期間】6月中旬～平成25年3月中旬予定

【ところ】鳴門地域地場産業振興センター

【コース】食品加工(20人)、ICT(20人)、中国語会話(10人)

【授業料】5000円

【申込方法】4月16日(月)までに、所定の入学願書などを市社会福祉協議会(市老人福祉センター2階/☎685・7170)へ。※入学願書などの資料は市社会福祉協議会、市役所案内にあります。

募集

新池川の浄化活動参加者募集

①【とき/集合場所/内容】4月22日(日)午前9時から/し尿処理センター/EMだんご作り※参加者にEMだんご5個プレゼント

②【とき/集合場所/内容】4月28日(土)午前9時から/鳴門警察署西側広場※駐車場:鳴門電気工業協同組合/河川敷の草刈りや清掃奉仕

【問】新池川をきれいにする会 ☎090・3181・1402

シルバー人材センター 会員募集

シルバー人材センターは、定年退職後、就職は望まないが長年の経験や技術を生かして働きたい、収入を得たい、社会のために役立つ

ちたいという健康な高齢者に、臨時的・短期的な就業の場を提供しています。



【入会条件】60歳以上で鳴門市に住み票がありボランティア意欲のある方

【仕事内容】庭木の剪定、草刈り、表装、宿直、掃除、洗濯など

【問】(社)鳴門市シルバー人材センター ☎686・3732

催し

鳴門ウチノ海新鮮市

【とき】4月7日(土)午前9時～正午

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園

【内容】新鮮な地元農産物や海産物などの販売

【サービス】鳴門わかめ無料配布! ※午前9時30分～無くなり次第終了

【問】鳴門ウチノ海新鮮市実行委員会 ☎684・1152

美術館と遊ぼう! N*CAP

今年も年間4回、大塚美術館でのワークショップを企画しています。名画を見たり、絵から想像したことをお話ししたり、作品を作ったり。たくさんのご参加をお待ちしています。

【とき】5月27日(日)午前10時～午後3時30分

【ところ】大塚国際美術館

【コーディネーター】藤原伸彦さん(鳴門教育大学)

【募集人数】小学3～6年生の40人(先着順)

【参加費】800円(入館料、材料費、保険料を含む)

【準備物】水筒、筆記用具、汚れてもいい服装、弁当か昼食代500円

【応募資格】4月24日(火)～27日(金)に市役所子どもいきいき課(☎684・1225/FAX684・1336)へ。

『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』映画鑑賞会

【上映日】4月14日(土)一部・午後2時から/二部・午後6時から

【ところ】鳴門市文化会館

【入場料】前売券:小学生以上900円/当日券999円

【問】「なる」とDeシネマ 実行委員会 代表者 榊八枝子 ☎684・1777

2橋まるごと体験ツアー

大鳴門橋の管理用通路を渡ったり、明石海峡大橋の主塔に登ったりと、普段は入れない未体験ゾーンをまるごと楽しめます。

【とき】5月26日(土)・27日(日)

【内容】鳴門北インターチェンジ横集合↓2橋体験↓昼食↓橋の科学館見学↓鳴門北インターチェンジ横解散

【対象】中学生以上400人(中学生は保護者同伴)※応募者多数

の場合は抽選

【参加費】3500円(中学生1500円)※障害保険、バス代、施設入場料を含む(昼食代は含まない)

【募集期限】4月13日(金)※必着

【応募方法】市ホームページ「新着情報」、または市役所案内設置の募集チラシなどをご覧ください。

【問】(財)淡路島くとうみ協会 2橋まるごと体験ツアー係 ☎0799・22・6000

草の実まつり

【とき】4月29日(日)・祝 午前8時30分～午後3時

【ところ】草の実学園・板東の丘内

【内容】利用者の作品展、即売、協賛物品販売、福祉相談など

※駐車場は大麻比古神社西側駐車場を利用(無料シャトルバスあり)。また、板東連絡所からボランティアバスも運行。※ボランティアも募集しています。

【問】草の実学園 ☎689・1381

四国カルスト・天狗の森ハイキング

【集合】4月22日(日)午前6時に市文化会館北側駐車場へ

【申し込み】4月15日(日)まで

【参加費】5000円程度

【準備物】日帰り装備・弁当・着替え

【申込先】鳴門岳友会 緒方 ☎090・0869 5・3373



BOAT RACE鳴門

【ボートレース鳴門開催】 ●4月6日(金)～10日(火) 第42回 デイリースポーツ杯 ●4月14日(土)～18日(水) 大型映像導入8周年記念 ●4月26日(木)～30日(月・振替休日) 第24回鳴門市長杯 ●5月3日(木・祝)～8日(火) 第22回日本モーターボート選手会会長杯

【場外発売】 ●4月6日(金)～11日(水) GI平和島周年[平和島] ●4月14日(土)～17日(火) GI大村周年[大村] ●4月18日(水) GIびわこ[びわこ] ●4月26日(木)～29日(日・祝) GI名人戦[下関]

【エディウィン鳴門】4月中は休まず営業しています。

《食のワークショップ》参加者募集

「しょうゆ」工場を訪問し、歴史や特徴を学び、しょうゆができる工程の見学、試食など楽しみながら食材の理解を深めます。ぜひ参加ください。

【と き】 4月23日(月)午前9時20分受付

【集合場所】 福寿醤油駐車場(大麻町池谷)

【対象】 市内在住の20歳以上の方(工場見学のため小さいお子さんの同伴はご遠慮ください)

【募集人員】 20人(先着順)

【参加費】 500円(当日集金)

【申し込み】 4月13日(金)までに郵便番号、住所、参加者氏名、年齢、電話番号を明記しはがき、ファクスまたはEメールで市役所健康づくり課(☎684・1232)へお申し込みください。

「大谷焼の里」 スプリングフェスタ

【と き】 4月29日(日・祝)・30日(月・振替休日)
午前9時～午後4時

【ところ】 大谷焼の里(6軒の各窯元・商工会館)

【内容】 全商品20%引きで販売・ロクロ体験・絵付け体験・作陶体験・スタンプラリー(6軒全てのスタンプリングを集めると抽選会)など

【問】 大麻町商工会
☎689・0204



どなたでも
参加できます

鳴門病院の 糖尿病教室

【ところ】 健康保険鳴門病院3階大会議室

【とき・内容】 午後2時～3時30分

▶4月10日(火): 糖尿病とは日常生活の注意・糖尿病食の基本

▶4月24日(火): 糖尿病の検査・検尿と自己血糖測定・食品交換表の使い方

▶5月8日(火): 運動療法・薬について・食品交換表の利用法

▶5月22日(火): 糖尿病の合併症・インスリン注射・低血糖について・まとめと質疑応答

▶6月12日(火): 糖尿病食の試食会(午前11時～午後1時)

上記の内容は、医師、看護師、検査技師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士によって行ないます。

【費用】 1ヵ月 800円。試食会は1,000円。

【申し込み】 健康保険鳴門病院栄養科
☎683・1854



キョーエイ4階催し

春を描く水彩画展

【と き】 4月5日(木)～9日(月)
午前10時～午後6時

第3回鳴門水彩美学展

【と き】 4月13日(金)～20日(金)
午前10時～午後6時

押花作品展

【と き】 4月28日(土)～5月6日(日)
午前10時～午後6時

【問】 協鳴門センター街
☎685・3543



図書館

源氏物語を読む会 読振協

【と き】 4月19日(木)午後1時30分～3時30分

【ところ】 市立図書館
館2階視聴覚室



4月の休館日

▼2日(月)▼9日(月)▼16日(月)
▼23日(月)▼28日(土・館内整理日)
▼29日(日・祝)▼30日(月)

【問】 市立図書館 ☎685・0255
5/FAX 686・6589

ボートレース鳴門投票業務および場内サービス従事アルバイト・パート職員の募集

【募集人数】 15人程度

【時 給】 850円

【雇用期間】 平成24年5月初旬から6ヵ月間(最長1年まで更新の場合あり)

【勤務日】 ボートレース鳴門本場開催日(土日祝・盆・年末年始に勤務していただける方)

【勤務時間】 ▶午前10時～午後5時30分のうち6時間30分(社会保険あり)▶午前10時～午後5時30分のうち5時間30分(社会保険なし)

【その他保険】 雇用保険、労災保険

【面接日】 後日連絡します。

【申し込み】 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、平成24年4月18日(水)までに(必着)郵送または持参してください。

【問い合わせおよび提出先】

〒772-8510 撫養町大桑島字津岩浜48
鳴門市企業局競艇業務推進課労務担当
☎685・8111

定期予防接種のご案内

市内に住民登録されている対象年齢の方は、規定回数内の接種が無料です。予防接種を受ける場合は「母子健康手帳」と「予診票」が必要です。「予防接種と子どもの健康」をよく読んで、必要性や副反応について十分に理解、納得した上で受けましょう。また、対象となる年齢は、出生の日から数えるため通常より1日早くなります。

ぎりぎりになると接種できないこともあるので、余裕を持って受けてください。

確実に免疫をつくるためには決められた間隔で接種を受けることが大切です。この間隔から外れる場合は定期外の予防接種となり、予防接種による健康被害が生じた場合に救済される制度が異なりますのでご注意ください。

予防接種に保護者以外の方が同伴される場合は、委任状が必要となります。委任状は市ホームページからダウンロードできるほか、健康づくり課でお渡ししています。

予防接種の予診票をお持ちでない方へ

転入・紛失などで予診票がお手元がない方は、医療機関を受診する前に、母子健康手帳を持って健康づくり課までお越しください(母子健康手帳で接種状況を確認し、新しい予診票をお渡します)。

実施月	ワクチン名	接種回数	平成24年度対象年齢
4月と10月	ポリオ	41日以上の間隔で2回	生後3か月～7歳6か月未満
	BCG	1回	生後6か月未満
平成24年4月1日～平成25年3月31日	三種混合	1期初回…20日から56日の間隔で3回	生後3か月～7歳6か月未満
		1期追加…6か月以上あけて1回※1年から1年半が望ましい	
	二種混合	1回	満11歳～13歳未満 ※2
	麻しん風しん混合	1期…1回	満1歳～2歳未満
2期…1回		平成18年4月2日生まれから平成19年4月1日生まれまで	
3期…1回 ※1		平成11年4月2日生まれから平成12年4月1日生まれまで	
4期…1回 ※1		平成6年4月2日生まれから平成7年4月1日生まれまで	
日本脳炎	1期初回…6日から28日の間隔で2回	満3歳～7歳6か月未満	
	1期追加…おおむね1年して1回		
	2期…1回	満9歳～13歳未満 ※2	
平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方については、20歳未満まで不足分の回数について接種できます ※3			



- ※1 麻しんワクチンを1回しか受けていない世代に対して補足的に接種機会を設けています。(H25.3.31まで)
- ※2 接種できるのは13歳のお誕生日の前々日までです。
- ※3 接種できるのは20歳のお誕生日の前々日までです。

平成24年度 予防接種指定医療機関名簿

住所	医院・病院名	電話番号	予 防 接 種 名											
			BCG	三種混合	二種混合	麻しん風しん混合	麻しん	風しん	日脳	麻しん風しん混合	麻しん	風しん		
撫養町	岩朝病院	685・8855												
	うがい医院	686・2307		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	勝良医院	686・1216		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	兼松小児科	686・2606	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	かわの内科アレルギー科	683・1355	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	健康保険鳴門病院	683・0011	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	西條内科	686・1235	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	だいたうレディースクリニック	683・1588										●		
	高田内科医院	684・0031	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	たきファミリークリニック	683・1235	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	谷医院	686・3569		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
鳴門町	福田医院	686・2561				●	●	●	●	●	●	●	●	●
	元木医院	685・8282	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レディースクリニック兼松産婦人科	685・1103	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
瀬戸町	えだがわ小児科	687・0930	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	岡崎内科循環器科	687・2720	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	鳴門山上病院	687・1234		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
大麻町	北田医院	683・7050	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	沢内科胃腸科	688・0611		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	田口小児科クリニック	683・1120	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	橋本医院	685・5211									●			
大麻町	原田内科	685・3351	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	森本内科循環器科	686・8181		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	古林内科	689・3366		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	斎藤医院	689・0151		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	津保整形外科	683・5560	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	中西医院	689・1508		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	原田医院	689・2108	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
板東診療所	689・1252	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※予防接種を受けるには予約が必要な場合があります。事前に接種医療機関にお問い合わせください。
 ※予防接種は徳島県内の広域化に登録している医療機関でも接種可能です。登録しているかどうかは直接、医療機関にお問い合わせください。※保護者以外の方が同伴される場合は委任状が必要となります。ただし、麻しんと風しんの3期と4期については保護者の同意があれば同伴の必要はありません。

集団がん検診を受けましょう

【対象者】 以下のすべてに該当される方
 ①鳴門市に住民登録されている方②平成25年3月31日を基準日として、以下の各検診の対象年齢に達している方③骨粗しょう症検診は、平成23年4月1日～平成24年3月31日の間に受診していない方

【対象年齢と料金】

検診種別	対象年齢	料金
胃がん検診	40歳以上	1,000円
肺がん検診	40歳以上	レントゲン 300円
		レントゲン+喀痰 800円
大腸がん検診	40歳以上	500円
骨粗しょう症	30~70歳の女性	600円

【集団がん検診日程】

実施日	受付時間	場所	胃がん	肺がん	大腸がん	骨粗しょう症
平成24年5月9日(水)	9:00~9:30	老人福祉センター	●(100)	●	●	●
	13:30~14:00	鳴門公民館		●		
	14:30~15:00	土佐泊郵便局		●		
5月16日(水)	9:00~9:30	瀬戸公民館	●(50)	●	●	●
	9:00~9:30	老人福祉センター	●(100)	●	●	●
5月26日(土)	9:00~9:30	老人福祉センター	●(100)	●	●	●
	13:30~14:00	粟田漁港		●		
6月2日(土)	9:00~9:30	堀江公民館	●(100)	●	●	●
6月20日(水)	9:00~9:30	萩原集会所	●(50)	●	●	●
6月29日(金)	9:00~9:30	老人福祉センター	●(50)	●	●	●
	13:30~14:00	里浦集会所		●		
7月9日(月)	9:00~9:30	老人福祉センター	●(100)	●	●	●
	13:30~14:00	大津中央公民館		●		
10月27日(土)	9:00~9:30	老人福祉センター	●(100)	●	●	●
11月20日(火)	9:00~9:30	老人福祉センター	●(50)	●	●	●
12月5日(水)	9:00~9:30	老人福祉センター	●(50)	●	●	●
平成25年1月9日(水)	9:00~9:30	老人福祉センター	●(50)	●	●	●

※骨粗しょう症検診の受付時間は午前10時30分～11時

【下記の①②③④条件に該当される方は無料です】

①70歳以上の方②65歳から69歳以下の障がい認定による後期高齢者医療受給者の方③生活保護世帯に属する方④市民税(該当年度)非課税世帯に属する方
 ※②③④に該当される方は申し込み時にお申し出ください。

【申し込み】 がん検診を受けるには、検診日の10日前までに、電話・ファクス・Eメールまたは市ホームページからの電子申請のいずれかで必ずお申し込みください。検診日の1週間前に受診票を送ります。

※胃がん検診は、検診車の都合で表の人数までの受診(先着順)。

※大腸がん検診日は、容器の配布日です。また検査容器は会場で配布しますが、郵送を希望する方は健康づくり課へ相談ください。

4月乳幼児健診の日程表 (老人福祉センター 3F)

検診名	実施日	対象児	受付時間
3歳児健診	4月13日(金)	平成20年10月生まれ	12:30~13:00
1歳6か月児健診	4月19日(木)	平成22年10月生まれ	12:30~13:00
9か月児健診	4月12日(木)	平成23年6月生まれ	12:20~12:40
股関節脱臼検診	4月20日(金)	平成24年2月生まれ 平成23年11月生まれ	12:40~13:00

※4月の4か月健診の対象児は3月の健診の未受診児のみとなります。H23年12月生まれの方の4か月健診は5月10日(木)です。どちらも個人通知をしますのでご確認ください。

休日当番医

- ◎受診は救急患者に限られ、往診はできません。
- ◎平日・土曜日午後6時～午後11時まで
日曜・祝日午前9時～午後11時までに
- ◎午後11時からは、かかりつけの医などをご利用ください。
- ◎休日当番医は予告なく変更されていることがあります。休日夜間当番医の問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

担当医院	ところ	科目	電話番号
4月1日	古林内科	板東内・小・皮	689・3366
8日	今井メンタルクリニック	黒崎心内・精・内	683・1552
15日	浜田皮ふ泌尿器科	斎田皮・泌・性	685・5101
22日	浜中内科医院	弁財天内・循	677・5755
29日	えだがわ小児科	三ツ石内・小	687・0930
30日	兼松病院	斎田内・外・眼	685・4537
5月3日	かわの内科アレルギー科	立岩内・アレ	683・1355
4日	佐藤整形外科医院	南浜整・リハ	685・6555
5日	原田医院	大谷内・小・循	689・2108
6日	橋本医院	吉永外・内・整	685・5211

ポリオ生ワクチンの投与について

【対象児】 生後3か月～7歳6か月未満

実施日	受付時間	場所
4月3日(火)	13:00~13:30	瀬戸公民館
4月4日(水)	14:00~14:30	老人福祉センター
4月11日(水)	14:00~14:30	老人福祉センター
4月18日(水)	14:00~14:30	老人福祉センター
4月25日(水)	14:00~14:30	老人福祉センター
4月26日(木)	14:00~14:30	堀江公民館

【注意事項】

- ※受付の時間厳守(時間を過ぎると接種できません)。
- ※投与前後30分は飲んだり食べたりしないでください。
- ※検温は必ず会場で測ってください。
- ※下痢をしている人は受けられません。
- ※必ず、母子健康手帳と予診票をご持参ください。
- ※投与後はしばらく会場でお子さんの様子を見てください。
- ※保護者以外の方が同伴される場合は委任状が必要です。委任状は市ホームページからダウンロードできるほか、健康づくり課でお渡ししています。



お元気SUNROOM 土曜日の開所日

4月7日(土)、5月5日(土) 8:30~12:30

お問い合わせ

市役所健康づくり課
 〒772-8501
 撫養町南浜字東浜170

母子保健担当：☎684・1206

FAX 684・1336

成人保健担当：☎684・1137

E-mail:kenkozukuri@city.naruto.lg.jp



みんなで育児を楽しく! 地域子育て支援拠点(にここ広場) を開設します ~4月6日から~

核家族化の進展や住民の近隣関係の希薄化など、家庭や地域を取り巻く社会状況の中で、安心して子育てができる環境づくりに向け、子育てに関する情報交換や相談、交流などの機会をつくるため、子育て支援を行うNPO法人により、中心市街地の商業施設に子育て支援拠点(ひろば型)を開設します。

- 【開設場所】 鳴門駅西のキョーエイ鳴門店4階(撫養町小桑島字前浜23)
 - 【開設時間】 月曜日から金曜日までの午前10時から午後3時(土・日曜日、祝日、年末年始は休み)
 - 【対象児童】 鳴門市在住で生後2カ月~おおむね3歳未満の幼児と保護者
- ☎678・7784(NPO法人 子育て応援団レインボー)

◆オープニングセレモニー

【日時】 4月20日(金)午前11時~正午
【内容】 リズムであそぼう、風船あそびなど



「なると市民文芸」発刊

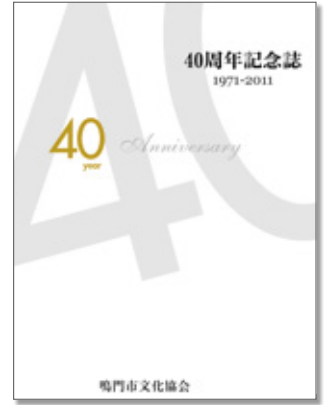
市民の文芸誌「なると市民文芸」第41号を発刊しました。小説、随筆、現代詩、郷土史、漢詩、俳句、短歌、川柳など、市民の文芸作品729点を収めています。俳句作品の中には、市内9小学校の児童から寄せられたこども俳句235点も掲載しております。



市立図書館または最寄りの公民館に備えてありますのでご覧ください。
また、購入をご希望の方は文化交流推進課において1冊1,000円で販売しています。
☎ 市役所文化交流推進課 ☎ 684・1214

「鳴門市文化協会40周年記念誌」発刊

鳴門市文化協会創立40周年を記念して、40周年を振り返った協会の歴史、年間の主な事業、加盟団体(81団体)の紹介を掲載しています。



閲覧をご希望の方は、文化交流推進課、市立図書館をご覧ください。
購入をご希望の方は、文化交流推進課までお越しください。1冊1,000円で販売しています。
☎ 市役所文化交流推進課内 文化協会事務局 ☎ 684・1214

新入学応援セール実施中!!

学校規則を守った制服を販売しています。ご安心してお買い求め下さい。

呉服から学生服まで、糸にこだわり118年

山高学生服

鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

教育訓練給付金制度のご案内

「厚生労働大臣指定講座」 受講でプロの免許を取得すると

講習終了後 ハローワークから講習料金 **20%**が戻ります。(上限10万円まで)

●各技能講習は、お持ちの資格、経験、免許等により受講対象とならない場合があります。●初めてご利用の方なら雇用保険の被保険者期間が通算1年以上以上可。2回目以降は利用後、満3年以上の期間が必要です。

徳島県公安委員会指定 徳島労働局長登録講習機関

NARUTO DRIVERS SCHOOL 株式会社鳴門自動車教習所

TEL.088-685-3242 鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地

パソコン教室は どこでも同じ ではありません!

授業が楽しい!
先生がすごい!
サポートが厚い!

●初心者の方、御年配の方でも基礎からしっかりと学べます。
●完全個別学習ですので安心です。

■授業料...1,785円~/1時間
■月会費...1,050円/月 ■テキスト...実費

パソコン教室 わかる できる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜字蛸子前東140 TEL 088-686-2678 休校日 日曜・祝日

医療法人 久仁会 2012年「さくらまつり」開催

日時: 4月21日(土曜日) 午後1時30分~
場所: 鳴門山上病院 1階ホール

「つたの会」の皆様による日本舞踊演舞を行います。和を感じ、素敵な時間を過ごしませんか? 皆様のご来場を心よりお待ちしております。

医療法人 久仁会 鳴門山上病院

徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078
ホームページ: http://www.kyujinkai-mc.or.jp/

YAMAKAMI